

令和5年度 地域力向上活動推進補助金 活動実績集



THE CITY OF CERAMICS
SETO, JAPAN

い い も ん
せ と も ん

市長直轄組織まちづくり協働課

目次

< 地域別 >

西陵地域力推進会議	・・・	1
萩山台地域力向上委員会	・・・	15
道泉地域力推進協議会	・・・	33
品野台地域力向上委員会	・・・	51
菱野地域力まちづくり協議会	・・・	73
長根連区地域力向上委員会	・・・	93
下品野地域力向上協議会	・・・	111
新郷地域力推進協議会	・・・	131
效範連区地域力向上委員会	・・・	145
原山台地域力向上委員会	・・・	151
掛川地域力向上委員会	・・・	161
本地地域力向上委員会	・・・	169
水野地域力向上委員会	・・・	179
山口も～やっこ地域力協議会	・・・	195
東明地域力向上推進委員会	・・・	203

＜事業内容別＞

※数字はページ番号

●防災・防犯・安全に係る事業

3, 7, 20, 24, 25, 26, 34, 39, 40, 41, 42, 43, 60
61, 62, 63, 85, 89, 108, 109, 112, 137, 138, 139, 140, 147
152, 159, 164, 171, 172, 177, 187, 188, 200, 205

●交通安全・公共交通に係る事業

7, 14, 20, 41, 46, 68, 69, 70, 71, 72, 117, 118, 122

●子育て支援に係る事業

7, 13, 14, 19, 20, 21, 22, 23, 29, 38, 41, 53, 54
55, 56, 57, 58, 59, 70, 85, 101, 102, 103, 117, 118, 123
124, 125, 126, 127, 128, 164, 178, 189, 190, 191, 192, 193, 208

●高齢者支援に係る事業

4, 6, 8, 9, 10, 11, 12, 28, 34, 35, 36, 37, 64
65, 66, 67, 83, 119, 120, 121, 143, 144, 146, 153, 155, 165
173, 201, 207

●環境美化・環境衛生に係る事業

5, 18, 27, 29, 44, 45, 49, 56, 59, 71, 78, 105, 107
141, 148, 166, 175, 176, 182, 183, 184, 185, 186, 206

●支援活動に係る事業

8, 9, 10, 11, 155, 165, 201

●文化・講座等

12, 13, 23, 25, 54, 55, 57, 58, 67, 100, 113, 114, 115
116, 142, 149, 164, 178

●地域交流・イベント等に係る事業

16, 17, 19, 22, 38, 43, 53, 63, 74, 85, 97, 98, 99
100, 103, 104, 106, 123, 126, 133, 134, 135, 136, 152, 153, 156
157, 158, 167, 177, 189, 190, 191, 192, 193, 196, 197, 198, 204

●広報・情報共有に係る事業

2, 30, 48, 72, 81, 96, 129, 140, 154, 163, 174, 181, 199

●事務局等

31, 48, 52, 94, 95, 129, 132, 149, 160, 162, 170, 180, 202

●その他

西陵地域力推進会議

事 業 実 績 調 書

グループ名 (事務局)

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	西陵地域力向上推進活動の充実と情報共有化の推進事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
広報誌「きらっとふれ愛だより」VOL.47・48・49・50号を発行した。	
例年通り戻り、花見まつり・夏まつり・西陵まつり・二十歳を祝う会等々を行えた。	
賑やかな久し振りの行事に、西陵連区の住民・それに関わるスタッフ一同、楽しみと、久し振りであるため、記憶をたどりながらの準備でしたが、無事、各行事を終えることが出来安堵した。	
また、今年度は西陵地域力に関するアンケートを各戸配布で行った。	
(3) 事業の成果	
 西陵地域力広報誌 きらっとふれ愛だより VOL.47 2023.8.25 西陵地域力推進協議会 発行 48・50頁 第5回 西陵花見まつり  西陵地域力広報誌 きらっとふれ愛だより VOL.48 2023.8.25 西陵地域力推進協議会 発行 48・50頁 納涼夏祭り 2023.8.5 4年ぶりに戻ってきたよ  西陵地域力広報誌 きらっとふれ愛だより VOL.49 2023.11.15 西陵地域力推進協議会 発行 48・50頁 西陵まつり  西陵地域力広報誌 きらっとふれ愛だより VOL.50 2024.2.28 西陵地域力推進協議会 発行 48・50頁 令和6年 西陵連区 1月7日(日) 二十歳を祝う会 二十歳を迎えて思うこと	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1				
事 業 実 績 調 書				
グループ名（ 防災・減災グループ ）				
事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）				
(1) 事業の名称		防災減災事業		
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）				
事業内容	 防災訓練	 家具転倒予防講座	 AED講習	 防災講演会 （地震火災）
実施場所	水野在宅支援センター	西陵地域交流センター	西陵地域交流センター	西陵地域交流センター
日時	6月28日（水）	9月24日（日）	10月29日（日）	11月26日（日）
方法	避難時の協力、水消火器の扱い方等			
参加人数	6名	44名	24名	44名
(3) 事業の成果				
いろいろな団体の方に呼びかけでなんとか毎回40名弱の参加をいただいておりますが、まだまだ多くの方に関心を持っていただき参加して欲しい。				
(4) 事業の実施における問題点や課題				
・事業のマンネリ化。 ・参加者集めの苦勞。 ・連合自治会に協力していただいておりますが、役員の方にももう少し関心を持ってほしい。 ・毎年同じ事業を繰り返し行う事により関心度をもっと高めたい。				

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ふれあいグループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	ふれあいフリーサロン
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
基本、毎月の第三日曜日の午後に「ふれあいセンター」にて2時間開催する喫茶サロン。 今年度はコロナ休業のため8月より再開し、1回の休業を除き7回開催できた。 参加者、8月（25名）、9月（22名）、10月（22名）、11月（32名）、12月（休業）1月（26名）、2月（27名）、3月（49名） 計203名 写真は100回を迎え32名の参加者があった11月のサロン 今年は開催にあたりコロナ対応に気を使いました。 	
(3) 事業の成果	
コロナによる3年6ヶ月の休業のためか参加者が増えなかった。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
担当者の高齢化、定年の延長等で新規加入者なし。	

第8号様式 別紙1	
事業実績調書	
グループ名（環境美化）	
事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）	
(1) 事業の名称	西陵「花と緑で潤いのある街づくり」事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
1、連区地域の「花壇」の春・秋の苗づくり及び花壇づくり ①花苗づくり（3補助事業） ・春苗づくり ピット苗 松牡丹、ベゴニア、日日草、百日草 1,680苗 ・秋苗づくり 種まき パンジー、ビオラ、金魚草 1,370粒 - ピット苗 パンジー、ビオラ、金魚草 2,540苗 ・ビオラの冬越しの花苗づくり 参加者：春苗づくり 12名、秋苗づくり 16名 ※第二健生会・ひまわり台自治会に参加 ②地域の既存花壇・コミュニティーガーデン ・花苗の支給・花壇づくり ひまわり南公園花壇・ひまわり公園花壇 みずの坂南公園 ・花苗支給及び支給活動 緑地帯の中央花壇 みずの坂幹線道路の歩道の花壇 2、写真 ひまわり南公園花壇・緑地帯の中央花壇	
 	
(3) 事業の成果	
・支援活動が出来るようになった。 ・第二健生会会員・ひまわり台自治会会員参加 写真 みずの坂南公園秋季花壇	
 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・連合50周年「せりょう50花文字花壇」計画休止 残念 ・冬越しの花壇は寒さで冬枯れ	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（高齢者支援グループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	長寿社会に向け、高齢者が健康で安全に生活するための支援事業	
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）		
①NHK朝のラジオ体操	(1) 実施日7/21～7/31(11日間) (2) 交流センター北駐車場	(3) 参加者：延べ995名 (4) NHKラジオ放送によるラジオ体操実施
②認知症予防講座 （健康体操）	(1) 実施日9/25 (2) 交流センターホールBC	(3) 講師：水野包括支援センター (4) 体力測定と講演会および簡単な運動を実施
③さわやかウォーキング	(1) 実施日10/26 (2) 交流センターから森林公園	(3) 参加者：46名 (4) 保健推進員と合同事業として開催
④喜慶祭	(1) 実施日11/10 (2) 交流センターホールABC	(3) 参加者：97名 (4) 老人クラブ連合会事業に協賛
⑤認知症予防講座 （健康体操）	(1) 実施日12/20	(3) 講師：瀬戸市体操協会 中島みどり氏
⑥認知症予防講座 （フレイル講座）	(1) 実施日1/17 (2) 講師：水野包括支援センター安藤友子氏 (3) 健康長寿を延ばすための心身面の取り組み方について講演	
 		
(3) 事業の成果		
(1) 高齢者に合った軽い体操・運動を行った (2) 高齢者間の交流をはかることができた (3) 交流センターに足を運ぶキッカケとなり人とふれあい、交流することを支援することができた		
(4) 事業の実施における問題点や課題		
(1) 昨年より参加者が増え、喜んでもらえたと思う（特にラジオ体操は小学校へPRしたことにより小学生の参加者が大幅に増えた） (2) 他の団体でも高齢者を対象とした事業が多くなって来ており、参加者の取り合いの容相となっている (3) 来年は時代にマッチした高齢者に喜んでもらえる事業を展開していきたい		

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（子育て支援グループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	西陵の子育てグループの支援事業（新一年生の親子交通安全教室）
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	(参加人数) 新一年生 21名、 小学2年・3年各 1名 未就学児 7名 保護者 25名 (内容) 交通安全の話、DVDの視聴、○×クイズ、 横断歩道の渡り方（実技） (協力者) 瀬戸警察署交通課 小池さん 交通児童遊園 2人 見守りボランティア 5人 地域力子育てG 2人
(3) 事業の成果	
	・今年は、クイズや横断歩道の渡り方など親子で参加してもらった。 ・白バイと写真撮影ができてとても喜んでもらえた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

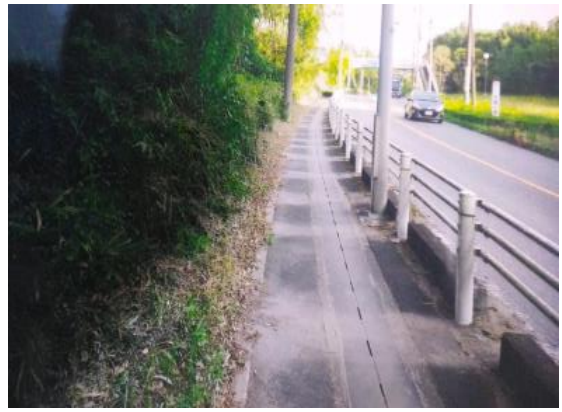
グループ名（ひまわりお助けたい）	
事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）	
(1) 事業の名称	ひまわり台町内での各種ボランティア活動及び西陵連区自治会活動の応援事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
令和5年度 出動回数 65回 延人数 258人 総時間 510時間	内訳 一般家庭 15回 公園・緑地帯等 29回 講習・研修 21回 その他 1回
(3) 事業の成果	
 	ひまわり台全体でも高齢者宅・空き家の増加が目立つようになってきた。 庭木のカットや雑草取りなどを中心に、ひまわり台の住民の困りごとにできるだけ対応している。 
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・メンバーの高齢化(体調不良等)に伴い、活動メンバーが減少 ・コロナ禍により一般からの依頼も減少した。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書(2023年度)

グループ名(ゆりのお助けたい)

事業内容(必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	ゆりの台町内での各種ボランティア活動及び西陵連区自治活動の応援事業
(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	1、集会所広場の枯れた桜の枝を伐採 2、運動会のテント張り 3、通学路の草刈り 4、通勤路の草刈り 5、防犯カメラ設置個所周りの草刈り及び木の伐採 6、集会所周りの草刈り
(3) 事業の成果	
	通学路や通勤路の整備をすることで住民の生活環境の改善に寄与した。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（さつきお助けたい）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変わってください。）

(1) 事業の名称	さつき台町内での各種ボランティア活動及び西陵連区自治活動の応援事業											
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）												
依頼された作業報告 14件 <table border="0"> <tr> <td>庭木のカット・・・2件</td> <td>雑草取り・・・4件</td> <td>西陵まつり・・・2件</td> </tr> <tr> <td>粗大ごみの整理・・・1件</td> <td>品野交流・・・1件</td> <td>修理・・・2件</td> </tr> <tr> <td>自治会テント張り・・・1件</td> <td>自治会ゴミ置き場修理・・・1件</td> <td></td> </tr> </table> 延べ人数 31人 延べ作業時間 89.5時間				庭木のカット・・・2件	雑草取り・・・4件	西陵まつり・・・2件	粗大ごみの整理・・・1件	品野交流・・・1件	修理・・・2件	自治会テント張り・・・1件	自治会ゴミ置き場修理・・・1件	
庭木のカット・・・2件	雑草取り・・・4件	西陵まつり・・・2件										
粗大ごみの整理・・・1件	品野交流・・・1件	修理・・・2件										
自治会テント張り・・・1件	自治会ゴミ置き場修理・・・1件											
(3) 事業の成果												
※ 庭にて野菜作りをしている方にビニールハウスの移動、 ※ 雑草取りに草刈り機修理等 毎年お手伝いを依頼があります。 ※ 庭の雑草が大きく伸びたので依頼ありました。 5人でゴミ袋21個     												
(4) 事業の実施における問題点や課題												
西陵お助けたい一員として行事等に参加できることが良かったです												

第8号様式 別紙1

事業実績調書

令和5年度
グループ名(すみれお助けたい)

事業内容

(1) 事業の名称		すみれお助けたい			
(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)					
日時	活動場所	参加人数	活動時間	活動延時間数	内容
4月10日	2丁目個人宅	2人	2時間	4時間	庭の草刈り
5月31日	緑地帯ゴミ置場	3人	3時間	9時間	ゴミ置場の草刈り
6月14日	5丁目東端山裾	3人	3時間	9時間	草刈り
6月21日	4丁目個人宅	2人	3時間	6時間	庭の草刈り 庭木の刈り込み
6月25日	2丁目個人宅	2人	2時間	4時間	庭の草刈り
7月 2日	緑地帯道路脇	3人	2時間	6時間	草刈り
9月10日	緑地帯	1人	3時間	3時間	他の台と共同で草刈り
10月11日	4丁目個人宅	3人	3時間	9時間	草刈り 庭木の刈り込み
10月18日	5丁目個人宅	4人	3時間	12時間	庭木の刈り込み
10月25日	5丁目東端山裾	4人	3時間	12時間	草刈り
11月 1日	5丁目個人宅	4人	2時間	8時間	庭の草刈り 庭木の刈り込み
11月12日	緑地帯道路脇	2人	2時間	4時間	草刈り
12月17日	交流センター	1人	3時間	3時間	他の台と共同で庭木の刈り込み
		延活動人数	34人	延活動時間	89時間
(3) 事業の成果					
・膝や腰が痛くて草が引けない。高いところの枝を切ることができないなどで困ってみえる方たちの手助けに なっていると思っている。。					
					
(4) 事業の実施における問題点や課題					
・メンバーの高齢化、死亡、体調の悪化や新しいメンバーの加入がない等で、実際に動けるのが2～3人になってしまったので、今後の活動ができなくなりそうである。他の台のお助けたいから手助けすると声をかけていただいていたが、存続が難しくなってきた。 ・交流センターの回りの植木や草の刈取りは作業量が多いので、予算を組んで業者に頼み、計画的に管理するとよい。					

事業実績調査書

グループ名（西陵デジタル活用G）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

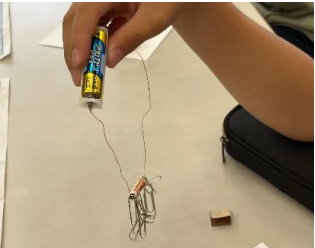
(1) 事業の名称	スマホ定期質問会	
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）		
	実施場所：西陵地域交流センター談笑室、調理室など 実施方法：告知)西陵広報、ポスター掲示 3回 参加人数計30名 時間)90分、予約なし、個別対応 	
(3) 事業の成果		
・柔軟なグループ方式で知人同士話し合ったりテーマ共有したりある程度グループ方式の目的は機能した ・サポーターは1人の質問者の回答に集中し気を取られがちだがセンターの人が上手くバランスを取りみんなが公平になるよう気を配られていた ・サポーターが説明中他の質問者がスマホを持って寄ってこられタイミングを計り聴くという積極的な様子が見られた ・スマホ操作で自分の知りたいこと、困りごとを身近な場所で聞けることに喜んでいた。		
(4) 事業の実施における問題点や課題		
・予約なしのため、参加人数の事前把握ができずスタッフ人数が多すぎたり少なすぎたりがあった。 ➡予約制にするか、もしくは実施方法を変えるか検討が必要 ➡センター職員の方にお手伝いだけではないか、今後検討 ・開催場所が定まらず、玄関ロビー（談笑室）で実施することがあった。季節によっては参加者、スタッフともに負担があった。		

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（西陵デジタル活用G）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	小学生 夏休み実験教室
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
  	実施日時：8月26日（土）13:00～15:00 実施場所：西陵地域交流センター ホールC 実施方法： ・告知 西陵広報 ・時間 45分（低学年）＋45分（高学年） ・予約制 参加人数低学年2名、高学年2名 材料： ・エナメル線（径0.4mm、0.5mm） ・単三乾電池 ・丸くぎ(100mm) ・フェライト磁石(径18mm) ・ゼムクリップ
(3) 事業の成果	
8月26日「夏休み実験教室 クリップモーターを作ろう！」を開催。 ①磁石の性質②電磁石を作ろう③クリップモーターを作ろうの3項目を実施。 低学年向け、高学年向けに難易度を調整し低学年は保護者も参加していただいた。 ①磁石の性質 低学年は磁石の面白さを知ってもらうことができた。 高学年は磁石の基本は学校で学んでいたがスプーンの着磁、消磁は初めての経験であった。 ②電磁石 低学年、高学年ともコイルを巻くのに苦労していたが電池をつなぐとクリップが付き、電流が流れるとコイルが発熱することを実感してもらった。 ③クリップモーター 低学年はあらかじめコイルを作成していたのですぐに回すことができた。 高学年はコイル作成にやや時間がかかったがコイルの落下防止の工夫をするなど興味を持って取り組んだ。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
今回は少人数であったので時間をかけて内容を説明し個々に実験のサポートをして全員完成させることができたが、受講者が増えた場合は時間的に全員完成が難しくなることが想定される。 受講者増に対応するため内容の見直しやサポートメンバーの準備を検討したい。	

事業実績調書

グループ名（西陵小学校見守りグループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	西陵小学校見守りボランティア事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 ・西陵小児童の登下校時の見守り活動の実施 小学校就業日の月曜日から金曜日に通学路の主なポイント（信号交差点・横断歩道・見通しの悪い交差点等約12ヶ所）で児童に「おはよう」「行ってらっしゃい」「さようなら」と声掛けしながら児童の様子も伺いながら見守っています。 登録しているメンバーは32名（2024年1月現在）	
(3) 事業の成果	
 児童が横断します （注意看板）	・登下校時の大きな人身事故は発生していません ①今年度は新しいメンバー2人が登下校時に自宅前で見守り活動を実施しています。 ②通学路の交差点「児童が横断します」と注意啓発看板の設置 ・来年度新入学児童対象に「交通安全教室」が開催され模擬活動 ・西陵小児童会（6年生）から見守りボランティア全員に感謝の手紙を頂く 
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・見守りボランティアの高齢化による活動継続の不安 ・下校時や放課後の見守り人数の不安 →1月に見守りボランティア募集チラシ配布 3月に西陵広報に見守りボランティア募集中の案内掲載 	

萩山台地域力向上委員会

事業実績調書

グループ名（外国人と共生マナーG）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	地域に住む外国籍の参加を促せるイベント企画
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	名古屋外語大学、名古屋学芸大学の学生たちと企画を進めていく予定だったが、都合でゼミが開催されなかった。この為イベントの開催を見合わせた。
(3) 事業の成果	
	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（外国人と共生マナーG）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	多文化交流ランチ会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	外国籍住民との交流を図ることを目的に、外国籍の方に郷土料理を紹介してもらい、参加者全員で調理、食事を行う「多文化交流ランチ会」を開催の予定だったが協力が得られる外国ルーツの方が無かった為、開催を見合わせた。
(3) 事業の成果	
	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調書

グループ名 (外国人と共生マナーG)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	ごみ・資源リサイクル
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	萩山台SDGsプロジェクト実行委員会との共同企画。プラスチック製容器包装の分別についてのDVD試写会を開催した。3月20日(祝)30日(土)10時～12時 参加人数20日12名30日13名 視聴後にGoogleフォームにアンケートを入力。
(3) 事業の成果	
	プラスチック製容器包装の分別について悩んだり困ったりする人は決して少なくない。現物を持ってきてくれたり、悩んでいる事柄について積極的に話ししてもらえた。「プラスチック製容器包装の分別やその先のことを知る機会ができた良かった」「活動を支持して行きたい」などの意見をもらった。今後もゴミのことをだけでなく地域のことに関心を持って参加して下さる方を増やして行きたい。 Googleフォームのアンケートを使用して感想をお聞かせいただいた。デジタル講習を行ったことでアンケートの制作編集、集計など大変スムーズであった。講習ではチラシの作成に関わるPCの操作方法なども学べ今後の活動に大いに役立つ。エコバックやステッカーなどのグッズを配布しており非常に好評であった。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
これからの課題としては、ひとりも多くの方に動画を視聴してもらいプラスチック製容器包装の分別やゴミのことに関心を持ってもらいたい。その為には毎月の定期的開催出来ると良い。また、外国ルーツの方に如何にアプローチしていくかを考えて行きたい。萩山小学校にも年度末に動画のコピーを渡しがあるので感想をお聞かせもらう予定。	

事業実績調書

グループ名（子育てG）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	ラジオ体操
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	〔場所・日時〕 萩山小学校体育館 7/24～7/28 8:30～8:45 〔内容〕 ラジオ体操 幼児・児童・保護者・地域の方 毎回80名程参加
(3) 事業の成果	
	・生活のリズムが不規則で運動不足になりがちな夏休みに運動不足解消に繋がった。 ・出席カードを活用し継続意識を高め達成感を得られた。 ・学習会の前に行う事で学習会への意欲的な参加に繋がった。 ・地域の方達と子ども達とのコミュニケーションの場となり顔見知りの関係が出来た。 ・幼児や保護者の方に萩山小学校に慣れ親しんでもらえた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調書

グループ名（子育てG）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	こども見守り隊
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	【場所】 萩山小学校正門前、通学路の横断歩道 【内容】 オレンジベストを着用し協力団体と共に登下校時の安全確保・通学路の点検 集団登校時に付き添っての登校 あいさつ活動 休校日以外の毎日 20名程が参加
(3) 事業の成果	
	・地域の人たちに見守られていると子どもたちに安心感を与えることが出来た ・学校と地域が一体となり子どもたちの登下校時の安全の確保に務められ事故は発生しなかった ・挨拶を通し子どもたちと触れ合うことで元気がもらえ活力となった ・地域と子どもたちの顔見知りの関係ができた ・新しいメンバーが3人増え各班に1人は見守り隊がついた
(4) 事業の実施における問題点や課題	
見守り隊の高齢化 新たな人材の確保	

事業実績調書

グループ名 (子育てG)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	子育て農園
	【場所】 萩山小学校プール横 【内容】 農園の草刈り・耕作等の維持管理・食育 4/25さつまいもの植付 (2年生と先生) 5/13たまねぎ収穫 (参加者40名程) 6/17じゃがいも収穫 (参加者40名程) 7/18とうもろこし収穫 (学校で活用) 10/24さつまいも収穫 (2年生と先生) 学校で活用 11/11大根収穫 (参加者50名程) 各回40名程が参加 農園で育てた野菜を小学校の秋まつりや 給食子ども食堂に活用
(3) 事業の成果	 収穫した野菜で地産地消を体感でき、とれたて野菜の おいしさを学べた 体験を通して地域や子ども同士のコミュニケー ションの場となり協力する事の大切さを学べた 維持管理のお手伝いをする事で、育てる難しさや大変 さを学び作物や自然のありがたさを感じる事が出来た 普段自分たちが食べている物がどの様に作られているか を知り、さらに自ら収穫することで食への興味関心に 繋がった
(4) 事業の実施における問題点や課題	維持管理者の不足 新たな人材の確保 

事業実績調書

グループ名（子育てG）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	お楽しみ会
	【場所・日時】 ①公民館まつり 萩山公民館 11/18（土）10：00～ ②クリスマス会 萩山小学校体育館 12/23（土）13：00～14：30 参加者50名 【内容】 ①子供ショップにて缶バッジ作り体験のブースを出店しまつりを盛り上げた ②中部大学の学生サークル劇団くれよんによるシンデレラ劇の鑑賞と○ ×クイズ サンタさんからクリスマスプレゼント 幼児・児童・保護者・さくらんぼ学園の生徒 地域の方 総勢100名程が参加 体育館に来る事が出来なかったさくらんぼの生徒には サンタさんが出張し教室に会いに行った
(3) 事業の成果	 ・地域と小学校が協働して行えた。 子ども達とのふれあいを通じて元気をもらえた。 ・さくらんぼ学園の子も一緒に地域みんなが楽しみ 交流を深められた 瀬戸で育って楽しい、良かったと思える地域づくり が出来た ・公民館まつりへの子供の来場者が増え公民館の周知につながった
(4) 事業の実施における問題点や課題	クリスマス会の内容や依頼する団体を決めるのが難しい

事業実績調書

グループ名（子育てG）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	物作り教室
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	【場所・日時】 萩山小学校体育館 3/2（土）10：00～12：00 【内容】 DCM(カーマ)さんによる出張DIY木工教室 DCM(カーマ)さん指導のもと木工キッドを使い ベンチ型プランターを製作した。 総勢70名程が参加
(3) 事業の成果	
	・専門の講師に来てもらうことで、こどもだけでなく大人も新しい発見や学びが出来た。 ・木工キッドを使用することで幼児や低学年の子どもも参加しやすかった。 ・初めて工具を使用する子どもも多く居たが講師より工具の使い方から学びDIYの楽しさと難しさを体験出来た。 ・さくらんぼの生徒さんも先生と共に一生懸命製作に取り組んでいて普段なかなか出来ない体験が出来た、と先生からも好評でした。 ・親子、地域の人、子ども達が一緒に物作りをすることで交流を深められた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・さくらんぼの生徒も参加し易い場所の確保 ・子ども達が作ってみたいと思う内容 ・参加人数に合わせたスタッフの確保	

事業実績調書

グループ名（防災・防災G）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	防災Dayキャンプ2023
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	11月19日8時より萩山小学校体育館で瀬戸市総合防災訓練と一緒に行う。 炊出し道具の点検を兼ねて炊き出し訓練を行う。
(3) 事業の成果	
	全体の参加者は120名。 炊き出し訓練と配食を担当。 ままのわ瀬戸さんとコラボし、レジ袋によるオムツカバーの作り方や紙コップを使ってミルクを幼児に飲ませる方法を実演してもらった。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
市の総合防災訓練の中の一つとして炊出しを久しぶりに行い、手順の確認をする。 ハソリやガスボンベの点検も同時に実施。	

事業実績調書

グループ名（防災・防災G）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	スマホ教室
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
2023年10月17日LINEを使った安否情報たとえば避難所の確認や避難情報の入手の仕方や地図を使って自分の居場所をLINEで連絡する方法を学ぶ	
(3) 事業の成果	
参加者はほぼ全員が使い方を理解できた 一部不明の人にも互いに教えあう事で自然な形で仲間づくりやご近所付き合いに発展していった	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
次年度もこの事業を継続し、スマホの使い方や犯罪に利用されないよう、参加者に啓発したい。 まだまだガラケーの使用者も多いのでスマホの利用者が得た情報を教えあえるようにしたい。	

事業実績調書

グループ名（防災・防災G）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	ガードパイプクリーン作戦
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	5月20日 萩山台9丁目バス停と「しまっと庫」前にて実施。 参加者数20名 スタッフ3名 計23名 事前調査で交換必要部分のパイプ多数。 黄色のテープで標示 10時よりさび落とし、下塗り、上塗りを行う。 市長の表敬訪問もあった
(3) 事業の成果	
	交換必要なパイプ以外は塗り替え終了
(4) 事業の実施における問題点や課題	
今年で4年目のため手際もよくなり予定より早く塗り終える 去年は11月後半となり少し遅かったように思い本年は5月に実施 お天気も良くはかどる 実施は年2～3回が妥当なのかと思う。	

事業実績調書

グループ名（美花G）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	環境美化
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	美花グループメンバーと自治会のひだまり担当が協力し、総勢8名で6月と12月の年2回 ひだまりステーション・集会所・4丁目花壇で季節の花を植え、お手入れしています。また、都度、草取り清掃活動を年間を通して実施しています。
(3) 事業の成果	
	手入れをこまめに行うことにより、お花が綺麗に長持ちし道行く人の目を楽しませています。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
グループの人数も年々減少し、行事の都度お友達に声かけしお手伝いしていただいている状況。何とか美花グループの会員を増やしたいと思っています。今年度は自治会のひだまり担当を増やして頂き協力体制が充実して活動に取り組みました。細く長く活動が続けられるようにしていきたいと考えます。	

事業実績調書

グループ名（高齢者G）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	ひだまり井戸端会議
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
6月 NHKのコロナに関するビデオ15分番組を上映 8. 9. 10月 健康うた体操教室 11月 「インフルエンザが危ない」をテーマに講座 12月 みどりのまち病院全面支援のもと「フレイルに立ち向かう」をテーマに5回シリーズがスタート 第1回 フレイルについての概要説明 1月 第2回 フレイル予防をするため運動を紹介 2月 第3回 栄養や口腔・オーラルフレイルについて 3月 第4回 予防で最も大事な「社会的フレイル」について 全て萩山公民館で実施	
(3) 事業の成果	
課題である「高齢者の健康問題」に取り組むため、参加者が自宅で一人でも試みられるよう、健康うた体操教室を考え、参加者は少しさみしい人数でしたが楽しく学べました。 12月からスタートし現在進行中のフレイルはみどりのまち病院が組織を挙げて応援してくれることもあり、これまでになかった反応があり、回を追うごとに参加者が増えています。 用意した資料を知人へ持ち帰ったり、聞き逃した回へのアンコールなどの反応に住民が主役で取り組むフレイルへの関心の高さを感じました。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調書

グループ名（高齢者G）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	環境整備事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	①南公園の美化活動 ②萩山小学校のプール横空き地や、職員用駐車場にコスモスやキバナコスモス等を植える ③「いせや」横の緑地に皇帝ダリア・コスモス・高砂百合の植付
(3) 事業の成果	
	春・秋2回にわたり コスモス、マリーゴールド、ビオラの植付を、菱野幼稚園年長組の参加を得て実施。 それぞれ順調に育って市民の目を楽しませることができた。 美しく咲いて通行する市民に楽しんでもらった。 「いせや」横の緑地の皇帝ダリアは20本以上も咲き誇り見事だった。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
幅広い住民の参加を課題にして来た。 菱野幼稚園児童との活動について マリーゴールド他苗植え ビオラの苗植え 担任たちの感想等 ・何度も植えているうちに手慣れてきてすばやくできるようになった。 ・自分たちが植えたものをまた見に行く様子が見られた。 ・普段手が汚れることを嫌がる子も、自ら土に触れ、自然や植物と関わることができた。 ・種から育てる経験をしたことで、自然を大切にする気持ちが持てた。 ・季節によってさまざまな苗を植えさせていただき、子どもたちもお花に興味を持つことができた。 ・自分で植えるということはとてもよい経験となった。 ・普段はよく怒る子が、お花に優しく話し掛けたり、苗をそっと扱う様子を見ることができ嬉しく思った。 子どもたちにとって、とてもよい経験ができました。 子どもたちからも「楽しかった」「自分が植えた花がどんどん咲くのは嬉しい」など前向きな言葉が聞こえてきました。 来年度もよろしくお願いいたします。	

事業実績調査書

グループ名（事務局）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	広報活動
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・ 広報誌発行に関わる取材、構成、印刷を事務局による発行体制が安定してきました。そして継続して発行が出来ました。発行部数1,500部 	
(3) 事業の成果	
・ 今年度は、記事の内容や構成が充実したと声がよせられました。特に瀬戸市総合防災訓練の特集は読者の方々からお褒め頂きました。 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・ 引き続き、持続可能な広報活動の原点にかえり、記事・写真収集や構成にいたるプロセスを見直し、安定した発行につなげられるようスケジュールリングに注力していきたいと考えます。	

事業実績調書

グループ名（事務局）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	定例活動	
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）		
	活動計画・内容をグループ代表者会議（以下、G代表者会議）を開催して皆で計画・検討・確認できた。また情報共有や周知展開の場になり充実した活動ができた。実施場所；萩山公民館会議室 開催方法；二ヶ月に一回開催、開催日は年度当初に話し合い決定 参加人数；10～11人（オブザーバー含む）内容；活動結果報告と先二ヶ月の活動予定報告、また報告・相談・連絡事項を展開し共有する。	
(3) 事業の成果		
	今年度は特に相談事項が持ち寄られ全体での相談・協議が充実出来ました。	
(4) 事業の実施における問題点や課題		
問題点 ・ G代表者会議定期開催は問題なし	課題 ・ 当会議メンバーの運営力の段階的向上	

道泉地域力推進協議会

第8号様式 別紙1

事業実績調査

グループ名 (高齢者支援グループ)

(1) 事業の名称	第1回「井戸端会議」 令和5年6月30日(日) ✓
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	(1) テーマ:「ニセ電話詐欺防止について」 講師:瀬戸警察署・生活安全課 場所:道泉地域交流センター2F大会議室 内容:昨今の高齢者にとって話題の詐欺事件 をテーマに防止策を具体例にて講話 参加者:37名
(3) 事業の成果	
	現在、全国的に増加している高齢者に対しての サギ事件をテーマに、各種の手段、電話、訪問 などに対する防止策を解りタスク講話、参加者 も熱心に聞いていた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
「井戸端会議では第1部が終了後、茶話会などで 楽しんで頂いていたが、まだコロナ禍の影響の ため軽食などはお持ち帰りとした。」 ※高齢者の集まりとして、連区内から集まると半年ぶり、1年ぶりに会うというように、 この会を楽しみにしている方が多いため継続している事業である。始まって45回目と なる。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (高齢者支援グループ

(1) 事業の名称	第2回「井戸端会議」 令和5年10月1日(日) /
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	) テーマ:「健康ヨガ体操」 講師: 加藤真由子先生 場所: 道泉地域交流センター2階大会議室 内容: 高齢者向けの健康ヨガ体操 参加者: 37名
(3) 事業の成果	
	当センターにて教室を開いているヨガの先生による「健康ヨガ体操」無理なく出来る体操で参加者も満足!
(4) 事業の実施における問題点や課題	
「井戸端会議」の特徴は、久しぶりに会える喜び、また健康である証しが確かめられること。 第2部の茶話会が今まで通りに行われることを願っている…という声あり。	

第8号様式 別紙1

事業実績調査書

グループ名 (高齢者支援グループ)

(1) 事業の名称	第3回「井戸端会議」 令和5年11月26日(日)
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	テーマ:「足かっさ」 / 講師: 鈴 麻由先生 (愛かっさせと) 場所: 道泉地域交流センター2階大会議室 内容: 「足かっさ」とは、足のむくみ、冷え、 だるさを取るマッサージのこと。 参加者: 35名 /
(3) 事業の成果	
	新しい試みとして企画したもので、「足かっさと耳慣れない言葉であったが、足のむくみ、冷え。だるさをとるマッサージということで、初めての講座で、参加者は簡単に行えるマッサージに熱心に行っていた。
(4) 事業の実施における留意点や課題	
毎度行っている健康体操にもいろいろなやり方があるものと思う。新企画であったが、参加者の方も満足されたと思う。今後も、市民活動の団体当りに呼びかけ取り入れていく予定。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (高齢者支援グループ)

(1) 事業の名称	第4回「井戸端会議」 令和6年2月5日(金) 9 14
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	テーマ:「健康体操」 講師:加藤智子先生 場所:道泉地域交流センター2階大会議室 内容:毎年人気のある加藤智子先生による「脳トレ」を含む健康体操で瀬戸井を交え、笑いを伴う楽しい体操! 参加者:38名
(3) 事業の成果	
	毎年、参加者の皆様が期待している「脳トレ」体操に人気があり満足していた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
事業の「井戸端会議」も永年続く高齢者にとっては毎回待っている事業である。高齢者が再会できる唯一の会であり、今後とも続けてゆくよていである。ただし、同じものではなく、新企画も取り入れやってゆく所存です。	

事業実績調書

グループ名（子育て支援グループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	どうせん子育てひろば		
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）			
	令和5年度も前年度に引き続き「どうせん子育てひろば」を当初計画した9回を全うすることができました。 道泉地域交流センター2階の大会議室全面(118平方メートル)を会場としました。お子さまは床いっぱいに広げられたおもちゃで遊ぶことができました。見通しが良いため、気を配りながらも、保護者の方々どうしてお話しすることができたと思われます。 せとっ子ファミリー交流館の保育士にお手伝いをいただき助かりました。また、瀬戸市子ども・若者センターの出張相談は有意義なものであったと考えられます。ぜひ継続していただきたいものです。 全9回の開催で、主催者側を除いたご参加数は、お子さまと保護者で一組として以下の通りでした。秋口から増えた理由は不明です。 5月：5組 6月：5組 7月：6組 9月：5組 10月：10組 11月：9組 12月：10組 1月：10組 3月：13組 ※継続実施日 3/11		
(3) 事業の成果			
主任児童委員の方が「こんにちは赤ちゃん訪問」で、広報の役を担ってくださいました。例年のことながら、これが参加者増の大きな要因になっていると思われます。未就園児を子育て中の方々をひとつの場で引き合わせることで、交流を計ることに大きくプラスとなりました。同じ立場での「ヨコのつながり」が深められたと思います。また、「地域の先輩ママ」とのつながりがつくられて、いわゆる「ナナメの関係」も築くことができたと思われます。 せとっ子ファミリー交流館の保育士や瀬戸市子ども・若者センターの職員の方がお越しになったことで、瀬戸市の子育て関連の行政サービスを知る良い機会となりました。			
(4) 事業の実施における問題点や課題			
「紙媒体のみによる周知には限界があります。SNSと併用できるようにするのが今後の課題と思われます」とした前々年度の目標を全く達成できなかったことは不徳の致すところです。「問題点のひとつである緊急時の連絡手段としても活用できることから本年度も引き続き努力目標としたいと思います」とした前年度の反省点は天候に恵まれたためなおざりになりました。今年度こそ一歩でも進めたいものです。			

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (防災・防犯グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変わってください。)

(1) 事業の名称	防災訓練事業 (防災運動会)
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	会場となる旧道泉小学校グラウンドの草刈り等、数週間前から整備に時間がかかった。防災運動会が4年ぶりの開催となったが、400人以上の連区民の参加を得る事が出来た。
(3) 事業の成果	
	大声競技、けが人搬送競技、防災クイズ、パニック競技等、各種競技を通して防災に関する体験が出来た。。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
競技とは言え体験する事が主な狙いであったが、確実な動作をしないでスピードを競うといった部分が強く感じられた。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書 /

グループ名 (防災・防犯グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを教えてください。)

(1) 事業の名称	防犯青色パトロール /
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	体 3人態勢で青色パトロール車に乗車し、青色回転灯を回転させ連区内全域を定期的に巡回して、防犯活動に努める。
(3) 事業の成果	
	特に注意して回る場所の確認。参加者の防犯意識の高まり。また、防犯トイレットペーパーを乗務員に配布し、防犯に対する意識を高める。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
参加者が主に高齢者であり、若い人の参加が見られない。	

第 8 号様式 別紙 1

事 業 実 績 調 書

グループ名 (防災・防犯グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	子供見守り事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
小中学校の登下校時における子供見守りとして、各地域住民により各通学路での見守り及びバス発着場所まで引率を行う。また、通行車両に子供の安全を呼びかけるための、のぼり旗を立てて周知を促す。	
(3) 事業の成果	
子供たちが安全に安心して通学が来ている。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
児童を持つ父兄でも、まったく参加協力してもらえない人がある。地域全体で子供たちを見守る気持ちが芽生えて行ってほしい。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (防災・防犯グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	夜間パトロール事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	連区民による全連区内一斉夜間パトロールを実施。(参加者全員に防犯ブザーを配り、夜道及び周辺をパトロールを実施し、非常時にはブザーを鳴らし周辺に知らせる体制を作る)
(3) 事業の成果	
 及び地域住民が	防犯ブザーを持参することで、それぞれが積極的に地域の見回りにつながる。。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
各町内会長及び各委員と共に、地域全体が、防犯活動に参加してもらえるような気運が高まってほしい。	

事業実績調書

グループ名（環境・マナーG）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	挨拶運動
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 ・挨拶運動チラシを連区内に5月に回覧	
(3) 事業の成果	
 連区民に対して意識付けは出来たと思います。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・チラシの回覧のみですが以前の様に小学生に挨拶運動のポスター制作依頼等が出来れば良いと思います	

事 業 実 績 調 書

グループ名（環境・マナーG）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変わってください。）

(1) 事業の名称	犬猫フン害防止活動
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	・9月と12月にフン害防止チラシを回覧 ・4月・令和6年1月・3月にフン害パトロールを実施 泉連区内 4名  ・道
	・フン害防止看板を令和5年4月に忠霊塔付近に設置
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・犬のフンの後始末の出来てない人はなくなりますが地道に活動が続けなければならないだろう。 	

事業実績調書

グループ名（環境・マナーG）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	清掃活動 /	
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）		
	・自治会との共催にて連区内の清掃を実施参加人数 30名 ・<u>チラシの回覧</u>	
	・道泉夏まつりでゴミの分別回収 ・道泉夏まつり会場草刈り	
(4) 事業の実施における問題点や課題		
<u>草刈り機（備品）の作業時間不足（予備バッテリーが必要）</u>		

事業実績調書

グループ名（環境・マナーG）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	交通ルール向上事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 ・ 交通ルールを守りましょう!! をテーマに 瀬戸警察署と市役所の協力を頂き街頭交通キャンペーンを実施 瀬戸駅前にてポケットティッシュとチラシを配布 参加人数 20名	
(3) 事業の成果	
 ・ 瀬戸駅前の街頭交通キャンペーンは参加者により街行く人に交通事故防止のPRが出来た事はよかった	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調書

グループ名 (未来創造G)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	跡地利用他地域活性化事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	・未来創造Gは、旧道泉小跡地活用をメインに、地域活性化を目指したグループである。今年度は、特に旧道泉小学校の校舎部分の入札で、SOLAN小学校が落札し、中学校併設用の校舎として改修工事が開始された。当グループとしては、残る体育館とグラウンドが活用対象となる。主事業が一段落したことで、連区内史跡マップを作成することで連区内視察を3回実施した。また、市高齢者福祉課主催の買い物ツアー「やまいきツアー」を12回実施し、支援した。グループ員15名で活発に議論でき、史跡マップの基礎情報を得られ、ツアーは参加者に好評であった。
(3) 事業の成果	
	・跡地対応では、旧道泉小学校改修工事に伴う工事進捗の推移を見守った。特に旧道泉小校舎への進入路の閉鎖の影響を注視し、グラウンドの工事車両の資材積降制限域の安全運用を注視した。。また、連区内視察では、史跡及び問題個所の確認が出来、来年度以降の活動に繋がる成果が得られた。さらに、「やまいきツアー」では参加者の名簿作成に苦労したが、概ね90%以上の参加となり、参加者の皆様には好評を頂いた。
(5) 事業の実施における問題点や課題	
・今年度はコロナ禍が解消され、通常の事業活動が実施できた。跡地活用は、旧道泉小の体育館とグラウンドの利活用であるが、校舎活用を落札したSOLAN小学校の改修工事で活用が制限された。工事完了の翌々年度の対応となる。地域活性化に向けた連区の史跡マップの作成では、WSと別に3回のグループ会（視察会）を実施したが、視察のデータ纏めの時間が取れず次年度以降の課題となった。 「やまいきツアー」は毎月2か所の募集に参加者から申込みがあるが、出発日間際の追加、欠席が多々あり、市高齢者福祉課との対応に苦慮した。しかし、当連区は西北部の町内は、最寄りのスーパー等には車が無いと不便であり、次年度以降もツアーを開催頂けるように、市役所に働きかけた。	

事業実績調書

グループ名 (事務局)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	地域力全体運営事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	毎月の地域力の役員会およびワークショップ (WS) を通じてイベントのスケジュールおよび実行計画を作成し、各討議結果に基づいてイベントの実践を通して、連区民への広報及び浸透を図る。原則道泉地域交流センターで実施し、役員会は約20名、WSは約55名の参加となった。「あったかネットどうせん」は全世帯拡大版で年4回発行し、連区民に地域力としての広報活動内容を周知して頂いた。
(3) 事業の成果	
	・役員会は月1回実施で、全12回実施し、事業内容の実践に成果を得た ・ワークショップ (WS) は8月、12月の2回は開催なしであったが、それ以外は計画通り実施し、連区民への広報事業、高齢者への親睦事業および防災運動会等防災訓練兼用実施で成果が得られた。 ・「あったかネットどうせん」は連区内のイベントおよび関連状況を広報紙として、連区全世帯配布し、地域力イベント及び連区内話題等広報活動に成果があった。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・今年度は地域力のワークショップ (WS) の各グループの活動がコロナ禍の制限もなく、大多数のイベントは今年度はほぼ開催できた。 ・今年度は、前年度の地域力10周年記念夏祭りで約2,000名参加者で大盛況であったのとは異なり。従来の交流センターでの夏祭り開催であったが、キッチンカー&マルシェ参加で例年より多い約800名の参加で成果が得られた。来年度以降は旧道泉小体育館及びグラウンド利用でより参加者拡大を図り、活性化を目指したい。	

事業実績調書 /

グループ名 (事務局)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	市民活動・街づくりプロジェクト推進
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	・【窯神花壇整備事業の推進】市民活動、街づくりプロジェクトの一環として、3年前より窯神ロータリー花壇の整備 (水やり、草取り等) を地域力のワークショップ (WS) の6グループとシニアクラブの計7グループで各G1週間交代で1年間ローテーションで実施し、今年度も延べ約55名も参加頂いた。市民活動では、市主催の花と緑の街づくり協議会に前年度から加盟し、他連区及び市民団体との交流を交え、有意義であった。
(3) 事業の成果	
	・窯神花壇整備事業では、長根連区の花壇整備グループと提携し、ユリの花を通常の初夏sに咲かすだけでなく、冷凍処理した球根で、11月にも開花させ、好評を頂いている。また、年2回路地花壇に植栽し、各地域力グループの清掃・水やり作業の成果により、見事に写真のとおり開花させることが出来、尾張瀬戸駅及びパルティ利用者の美観を与えると共に地域の皆様に好評価を頂いた。
(5) 事業の実施における問題点や課題	
・花壇整備では夏場の水やりで、朝だけでは足りず事務局で毎日夕方にも水やりが必要をなり手間がかかった。また、取った雑草等を現地でゴミ袋につめて置いており、前年に続いて回収が大変であった。また、他の市民活動がほとんどなくなり、本来の事業が出来ず残念であった。	

品野台地域力向上委員会

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（事務局）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	役員会・WS開催									
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）										
地域力向上委員会の運営が円滑に出来るよう情報収集・広報活動支援を実施しました。 役員会会議資料、各グループ実施事業資料・募集案内チラシ等の作成・発送手続きを行いました。 地域交流センター設置（センター所有）の印刷機、コピー機の使用料を地域交流センターに支払いました。										
(3) 事業の成果										
<table><tr><td>通常の総会</td><td>1回</td><td></td></tr><tr><td>役員会開催</td><td>10回</td><td></td></tr><tr><td>WS開催</td><td>9回</td><td>ぬくも里祭り打合せ（役員レベル） 2回</td></tr></table> 		通常の総会	1回		役員会開催	10回		WS開催	9回	ぬくも里祭り打合せ（役員レベル） 2回
通常の総会	1回									
役員会開催	10回									
WS開催	9回	ぬくも里祭り打合せ（役員レベル） 2回								
(4) 事業の実施における問題点や課題										

事業実績調書

グループ名 (事務局)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	10月15日(日)ぬくも里祭りでミニ動物園
(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
イベント会社「(有)ガイヤプロダクト」よりふくろう、大亀、子亀、ハムスター、¹ダンコ、大蛇等数種類の動物及び飼育員さん1名を招いてセンターの屋外で飼育員さんの指示、指導で子供たちが小動物とふれあう事で動物にたいして興味、親しみを持つような場として開催しました。 参加人数 親子で50人以上	
(3) 事業の成果	
ぬくも里まつりで毎年恒例で行っているイベントで子供たちに人気のある事業。今年是小動物を野外で子供たちが動物を手に乗せたり、抱っこしたりと直接ふれあう機会が多くでき、親子一諸に楽しんでいただけた。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
ぬくも里まつりに多数の地元住民の方が参加され楽しんでもらうため親子一諸に楽しめる事業としてイベント会社と連携して今後も開催していきたい。令和6年度から事務局ではなく子育てグループが実施主体で行うことが望ましい。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育てグループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	遊ぼう会 /
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	4月20日 (木) 品野台小学校の体育館で室内の遊びを地域の人々と楽しんだ。ビーズひもとストローで工作物づくり、ドッジボール、ボッチャ、将棋、囲碁
(3) 事業の成果	
	地域の人々・高齢者と児童が遊びを通じて交流し楽しんだ。 参加児童62名 役委員12名 参加
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育てグループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	学習会、館外研修 (座学・体験学習)
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
館外研修に向け講師を招き、 6月15日 (木) 座学として予備 知識を学び、夏休みを利用し 8月3日 (木) 館外研修を実施 した。	
(3) 事業の成果	
座学では宮下さんを招き牛乳と乳しぼりを体験、館外 研修では明治乳業にて乳製品の出来るまでの新たな知 識を得た。 募集児童は3～6年生 座学 児童20名 役委員13名 参加 館外研修 児童18名 役委員10名 参加	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
座学と館外研修の参加者を確定するのに苦慮した。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（子育てグループ /

)

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	環境美化活動
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
10月15日（日）環境美化活動とぬくも里祭りに参加した。	
(3) 事業の成果	
通学路のゴミ拾いを行い、関心を高める ぬくも里祭りに参加して地域との交流をは かった。 参加児童60名 保護者49名	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
児童の参加希望者が対象であるが、それ以外の児童、幼児の対応が問題である。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育てグループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	おやつ作り 教室
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
12月14日 (木) 講師を招きミニクリスマスケーキ作りを体験した。	
(3) 事業の成果	
みんなでケーキ作りをし、出来たケーキを鑑賞し、楽しみました。 1・2年生24名が参加	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
Empty space for problem points and topics	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育てグループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	芸術鑑賞会
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
1月25日 (木) 品野台小学校・掛川小学校の児童 に人形劇を鑑賞してもらった。	
(3) 事業の成果	
品野台小学校にて「とんがらし」による人形劇を観賞し感 受性を育むことができた。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
出演料が毎年高騰しているため、予算と 演技者・学校との日程調整に苦慮する。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（子育てグループ /

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	里山整備 事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
2月18日（日）品野台小学校の裏山を整備した。	
(3) 事業の成果	
親子友達と小学校の裏山を整備することで自然を体験した。参加者106名	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
天候に左右されるため予備日を設定する必要がある。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（防災・防犯グループ/)

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	地域防災訓練
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。） 11月19日（日）品野連合自治会主催で実施され、一時集合場所で防災講習会で実施した応急救護訓練、搬送訓練、安否確認帳での確認等を行ったが、避難場所の交流センター・品野台小学校体育館へは自治会長、町内会長、組長等の町内会役員が集合し、避難所開設訓練を行った。	
(3) 事業の成果   自治会長、町内会長、組長、防災・防犯グループ等から約150名参加	
(4) 事業の実施における問題点や課題 東海地方の地震が少ないため危機管理意識が薄れている。 能登半島地震があり、令和6年度は危機感を持って、実践的訓練ができるよう対応していく。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（防災・防犯グループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	救命講習会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
6月10日（土）、2月10日（土）地域住民を対象に消防署の協力を得てAEDの使用方法の説明や実演等の講習会を開催した。	
(3) 事業の成果	
	連合自治会から全戸回覧し参加者を募集 昨年度は前期を中止し、年に1回実施としたが、今年度は前期後期と2回実施した。 参加者前期40名、後期22名
(4) 事業の実施における問題点や課題	
新型コロナウイルスが収束し、年度内に予定通り2回実施できたが、後期は自治会からの動員がされておらず参加者が例年よりも少数であった。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（防災・防犯グループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	防災講習会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。） 9月3日（日）地域住民を対象に地域防災訓練の一時集合場所で行う、救出訓練、応急手当訓練搬送訓練、安否確認帳の説明を講習会として実施した。 各自治会の自治会長、町内会長、組長等約100名が参加し、地域防災訓練の一時集合場所での訓練がスムーズに実施できた。	
(3) 事業の成果   自治会長、町内会長、組長等が約100名参加	
(4) 事業の実施における問題点や課題 東海地方の地震が少ないため危機管理意識が薄れている。 能登半島地震があり、令和6年度は危機感を持って、実践的訓練ができるよう対応していく。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (防災・防犯グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変わってください。)

(1) 事業の名称	10月15日(日)ぬくも里祭り(防災クイズ・古瀬戸吹奏楽団)
(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
地域の子供たちの防災知識を植え付け、コロナ禍で遠のいたふれあいを取り戻すため古瀬戸吹奏楽団の演奏を依頼した。 防災クイズのMCをハニーチャップさんへ変更したため大変な盛り上がりになった。 参加者も90名満席であった。	
(3) 事業の成果	
  地域住民とのふれあいを深めることができた。小学生を対象に防災意識が得られた。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
実施時間が昼食タイムのため、参加者の子供たちがお腹を空かせていた。	

事業実績調書

グループ名（高齢者支援グループ /

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	グランドゴルフ大会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	11月5日品野台小学校で実施しました。 50m、30m、25m、15mを各2ホールの合計8ホールを2ラウンド実施。 参加者43名
(3) 事業の成果	
	軽い運動でありながら、全身を使うスポーツです。そのため、適度な運動をすることで、体力向上や筋力増強、柔軟性向上などが期待できます。 屋外で行うスポーツなので、日光を浴びることでビタミンDを生成し、骨粗鬆症予防にも効果があります。さらに、自然の中でプレーすることで、ストレス解消やリフレッシュ効果も期待できます。 コース戦略や状況判断など、頭を使うスポーツなので、脳の活性化や認知機能の向上につながります。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（高齢者支援グループ /

）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	カラオケ大会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	令和6年2月4日(日)13時～16時30分 場所：交流センター大会議室 参加者：58名 出演者：33名
(3) 事業の成果	
	歌を通しての交流 カラオケ大会は、同じ趣味を持つ人が集まる場です。歌を通して、仲間との交流を深めることができます。世代や性別を超えた交流は、新たな発見や学びにつながります。 日頃の練習の成果発表の場 カラオケは、多くの人が趣味として楽しんでいます。カラオケ大会は、日頃の練習の成果を発表する場として最適です。人前で歌うことで、自信がついたり、新たな目標を見つけたりすることができます。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（高齢者支援グループ / ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	井戸端会議（ヨガ教室）
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。） /	
	令和5年6月25日(日) 午後13:30～15:00 会場：品野台地域交流センター 講師：谷口ヨガの講師さん 品野台地域在住の 60歳以上の方が対象です。 参加者：24名 先生及び指導者3名
(3) 事業の成果	
	筋力・柔軟性向上 ゆっくりとした動作で、無理なく筋力・柔軟性を高め、関節の痛みやこりを軽減します。 転倒予防や日常生活動作の向上にも効果があります。 呼吸と連動した動きで全身の血行を促進し、冷え性や便秘などの不調を改善します。 体全体の機能を高め、健康的な生活を送るための土台を作ります。 集中とリラックスを促すヨガの練習を通して、ストレスを軽減し、心の平穏を取り戻します。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調査書

グループ名 (高齢者支援グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	史跡めぐり (愛岐トンネル群)
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	11月28日 (火) 9時30分～14時 国鉄中央西線 廃線跡 1900 (明治33) 年の開通当時の残された愛岐トンネル群 (14基のトンネル) のうち秋の特別公開された3号トンネル～6号トンネルの4基 (片道1.7km 往復約2時間) を赤レンガと紅葉の織りなす”廃線路の自然”を歩きました。 参加者 20名
(3) 事業の成果	
	当日は年2回 (春・秋) の特別公開日であり曇り空であつたが実施一時雨に降られましたがトンネル内で雨宿り、4号トンネルはSLが汽笛を鳴らして走り抜ける音響効果は臨場感たっぷり、6号トンネルは330mと長く中は暗く懐中電灯の灯りをたよりに壁や天井にはススが残るSLが走っていた証拠を見ながら碎石の残る廃線路を散策。途中の大名じ広場・マルシェ広場等でのイベントを楽しみながら足場の悪いなか全員が完歩し秘密のトンネル探検を終りました。應夢亭で一服の抹茶をいただきながら雑談会をして親睦ができた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調書④

グループ名（公共交通）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	公共交通利用体験会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
地域公共交通利用方法をより深く知り地域住民に利用促進するための活動である。 実施場所はしなのBC→（名鉄バス）→新瀬戸駅・瀬戸市駅→（愛知環状鉄道）→中水野駅→（コミバス下半田川線）→定光寺駅→（JR中央線）→高蔵寺駅→（愛環）→瀬戸市駅→（名鉄バス）→しなのBCでしなのBCを午前8時55分出発、同地に12時10分約半日コース、実施日は令和6年3月14日（木）参加人数はグループ員のみ4名である。 当初はグループ員以外の方を含めて実行する予定であったが普段の利用形態を知るため週末と土休日を除く日を選定した関係でグループ員4名となった。（全8名） 後のワークショップにおいてこの日の各交通機関の状況を伝えるための利用促進に対する検討会を行うこととした。（次のワークショップは5月になるため別に開催することを考えている） これとは別に2月10日（日）に下品野交流センター活動グループが瀬戸宮前から中馬街道歩く会を行いました。しなのBCから宮前へ、参加者は約25名、その内10名程度がバス非利用者、降車時に3分程かかった。こうした問題もあると思い当グループから3名参加、今後マナカ利用促進についても検討しなければならないことを実感した。	
(3) 事業の成果	
コミバスを中心とする地域公共交通利用については高齢者を対象にする場合があると思うので気をつけるべき数点の問題を検証した。交通機関同士乗換点の動線と高低差に対する事業者の施設が主なる要点である。例えばコミバス停と駅入口の距離と安全的動線の整備度や高低差のある駅での施設が階段の他になにが設置してあるのかなど。 そのため今回事業はその視点での検証をしている、それにより利用者への情報サービスを行い自分達が高齢利用者によりよいルートを伝えることが出来る。 コミバスのみ利用では現在なんら問題はない、しかしその先を考慮しなければ大きな利用促進に発展しないことに当グループは気が付いていた。その理由でコミバス・バス・鉄道の多数機関による利用体験をしたのである。	
 上：しなのBC（2月10日 他は3/14）  中上：瀬戸市駅前 設備が整っている  右横：中水野駅：動線は良好。駅高低差少し難あり  右上：JR定光寺 この階段は高齢利用者の負担大 右横：同高蔵寺 駅内とロータリーとも整備良好	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
本来ならグループ員以外の方を募集し一般的意見を吸い上げるための事業としていたが一番深く実証しなかったコミバスには定員規制がありグループ員のみ4名の小人数となった。 今回はこの点を反省しワークショップで本来の目的に沿う事業としたい。	

事業実績調書③

グループ名 (公共交通)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	コミバス (品野3線) 及び名鉄バスしなの線利用促進研究会
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
毎年恒例として年2回この事業を行ってきた、今年度もその計画をしてきたが令和6年度よりコミバス品野3線運行形態 (路線経路・時刻・運行時間帯等) の大幅な改正をするとの連絡があり急遽都市計画課からの利用促進に関する協議・講習会をやめ何度か開かれる利用説明会等に参加し、お越しになられた利用者に対し市の利用説明と質疑応答内容を聞きそれを参考に私達グループは目的に向かいどのよう にタッチするのかを検討することになった。 要は利用促進という目的は同じなので事業の名称はそのままにしておいた。 まずは4月10日公共交通会議 (下品野公共交通G同席：以下全会議同じ) にはじまり5月24日コミバス運行検討会6月21日関係会議などの初期から2月と3月の詳細説明会など全会議に参加しその状況をグループワークショップにて説明と検討を月1度のペース行った。 又、6月26日の市主催交通会議にもオブザーバーとして2名参加、参考として資料を受領し市内公共交通実態を見る努力もした。 ※新運行形態：おでかけ号・おかえり号の新設 (広報せと3月号TOP特集にあり)	
(3) 事業の成果	
地域力高委員会役員会及びワークショップにおいてコミバス運行形態の大幅な変更についての質問が多く当グループはほぼ正確に説明することできた。 同時に利用促進を願う我々グループは説明することのできるためにも必要な活動と思う。	
  	
2月20日 (火) 説明会様子 この日は4回おこなわれた 約30名 意見討論会ワークショップ	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
4月からの運行については多少混乱が生じることとなると思われる。 見学者等の本来来る必要のない方も多いと思う。この事業の問題点・課題はありません。 この後を見ながら公共交通のあり方を深く考える機会となればと考えています。	

事業実績調書 ⑤

グループ名 (公共交通)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変わってください。)

(1) 事業の名称	ぬくも里まつり名鉄バス試乗会
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
10月15日(日)に開催したぬくも里まつりにコロナ期を除き恒例となっていた名鉄バス試乗会をおこなった。都市計画課を通じ名鉄バス様に実際のバスを来てもらい、祭りに来ていただいた皆様に試乗をしてもらい、同時にマナカによる乗車方法についても説明をした。 名鉄側より3名、当グループ員7名の参加で、ご来場者は大人と子供合わせて約100名位であった。我々グループ員は試乗会への案内と来年度から始まるコミュニティバス品野3線新運行についても興味をしめされた方々に概要を説明した。市からもまちづくり協働課と都市計画課の方々が来られていたので協力して頂き会を盛り上げる事が出来たと思います。 来年度への考えとしてもう少しアクション性のあることが出来ればと思います。 例えばバス停車時に歩道側への車体傾斜サービスとか。	
(3) 事業の成果	
試乗会に来ていただいた方々はリピーターが半分、初めてという方々が半分、感想を聞きますと ①子供が喜んだ、②バスに全然縁がないのでこれはいい機会だった、③公共交通に少しは関心を持ちました、④コミバス運行変更がこの時初めて知った 等々のことであった。 初めての方々については少なくとも公共交通への知識を持って頂いたという意味では私達のグループ活動が無駄でなかったと自己評価している。 リピーターの方々についても恒例となったこの事業を他人に又は身内の者に伝えて頂いていると希望的観測しているのでその効果を期待したい。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
この事業は都市計画課と名鉄バス様の協力があったりたつものである。 そのためご協力者の方々になにがしの利益がお渡し出来るものは何があるのか昨年度よりかんがえていたところだ。 具体的には地元へのコミバス使用方法等の説明とか、周知のための協力とかと思いますが、名鉄バス様へは何があるか模索が続きます。	
	左上 準備される名鉄バス職員さん 左下 試乗会の様子
	 最大の目的はこの姿：バスにも公共交通にも興味が湧けば

第8号様式 別紙1

事業実績調書①

グループ名 (公共交通)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

コミバス停・道路清掃

(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)

コミバス停清掃とはコミュニティバス広之田・桑下の両停留所の除草及び清掃、道路清掃とは広之田ー桑下交差点間の不法投棄除去が目的である。

毎年当グループ恒例事業で今年度は4月・6月・9月の3回を予定していたが、付近の方の自主清掃もありグループ全体として取り組んだのは6月24日(土)と11月4日(土)の2回実行、あとは付近在住のグループ員が必要に応じ対応した。

参加者数は6月24日が6名、11月4日が7名、バス停整備は草刈機による草刈と集積、道路清掃は歩道とセンター分離帯のポイ捨てゴミ等を布袋にて収集→指定袋にて分別を行いゴミ収集日に合わせ処理した。ゴミ袋数は可燃・不燃・雑草合わせて2回とも5袋以内で予想より少量であった、

(3) 事業の成果

4車線道路と歩道及び中央分離帯におけるポイ捨ては5年ほど前はひどいものであった。それは品野ICと多治見方面へ通じる国道248号の利用車両が多く、格好の休憩場所になっていたことによる。時には数台連結状態で駐車しており堂々とポイ捨ての者も見た。

5年ほど前に駐在所に就任した警察官が徹底的に長時間駐車を注意してことによりこうした休憩する車両も減り同時にポイ捨ても減少した。この方に感謝しております。

現在はこの辺りの住民以外と思われる者が投げ捨てが一時ありましたが今は少なく乗用車からのポイ捨てが圧倒的である。成果としては付近の方の協力が増えたことです。



第1回目 (6/24)



第2回目 (11/4)

(4) 事業の実施における問題点や課題
問題及び課題点は特にありません。

事業実績調書②

グループ名 (公共交通)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	品野台バス広報発行
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
コミュニティバス品野3線 (片草・上半田川・岩屋堂) と名鉄バスしなの線の運行等情報を品野台住民に周知する目的で年3回各戸配布している。配布区域は中品野・上品野・白岩・片草・上半田川の5か所で発行部数は約800世帯分、市都市計画課と内容を協議しA4用紙裏表印刷で行っている。各戸配布は自治会回覧による。 内容は毎年例としてコミバスと名鉄しなの線運営状況のお知らせ、ぬくも里祭り時名鉄バス公開のお知らせなどを主に行っていたが令和6年度より品野3線の運行方法が大きく変わり、このことを含め皆様に概要を説明することがあった。 今年度は第43～44号として43号は過去数年間バス運営状況、同44号はぬくも里祭り名鉄バス試乗会と来年度運行変更についての説明会案内、主に来年度運行方法等説明会が何度も行われ、例年より関心度が増していたと思われる。 尚、上記令和6年度より新運行方針は「広報せと3月号」の表紙とTOP記事で記載されている。	
(3) 事業の成果	
令和6年度運行方法変更に伴う説明・相談会情報は少なからず広報に関心をひきつけた。 市都市計画課の詳細なる案内書面を主に利用者の方に配布しているので、この広報の役割は表面的なものであったにせよ一応の成果はあったものと確信している。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
自治会の協力で約800世帯に各戸配布は行われているが、全住民すべてがこれらの自治会に入会していないので、これからそうした住民の方にこれを読んで頂くかを考えなければなりません。	

菱野地域力まちづくり協議会

第8号様式（別紙1）

事業実績調書

令和5年度

グループ名（イベント部）

(1)事業名称	地域のイベント活動
(2)事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
ふれあい祭 8月27日(日) ふれあい広場 参加人数600名（自治会・社協・寿会協賛） 準備 8月26日 ふれあい広場 参加人数20名 花餅づくり 12月3日 幡山公民館 参加人数85名（自治会・社協協賛） 準備 12月2日 幡山公民館 参加人数16名 左義長祭 1月7日 ふれあい広場 参加人数600名（自治会・社協・寿会協賛） 準備 1月6日 ふれあい広場 参加人数20名	
(3)事業の成果	
地域の活性化と交流事業となった ふれあい祭ではスーパーグレートマジシャンズとコラボとなった （楽しいマジックショーを見せて頂きました）	
(4)事業の実施における問題点や課題	
今年は、コロナ・インフル感染の中ですが、事業は通常開催を実施できた	

ふれあい祭 8月27日 ふれあい広場



花餅づくり 12月3日 幡山公民館



左義長祭 1月7日 ふれあい広場



第8号様式（別紙1）

事業実績調書

令和5年度

グループ名（環境緑化部）

(1)事業名称	地域の環境美化活動
(2)事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
地域内ペットのふん害撲滅（継続）、河川等へのゴミ投げ捨ての撲滅 やすらぎ楽園の除草、樹木の手入れ 花の植栽 環境美化運動は年3回実施	
(3)事業の成果	
まちを汚さない意識の向上 地域内ペットのふん害の減少 河川等へのゴミ投げ捨ての減少	
(4)事業の実施における問題点や課題	
夏場のやすらぎ楽園の除草作業樹木の手入れ 高所の樹木剪定作業	

花の植栽作業



環境美化運動



環境美化運動



第8号様式（別紙1）

事業実績調書

令和5年度

グループ名（広報部）

(1)事業名称	地域の広報活動及び、チラシ・ポスター制作
(2)事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
広報ひしの 第63号 各発行 2000部 イベントチラシ作成を各町内配布分（ひれあい祭・左義長） ひまわりの植栽・たねの収穫	
(3)事業の成果	
地域の広報活動及び、チラシ・ポスター制作	
(4)事業の実施における問題点や課題	
コロナ感染の影響で、広報ひしの第63号のみ発行となった。	

チラシ・ポスター制作

回 覧

2023年7月吉日

菱野ふれあい祭り

日 時: 8月27日(日) 午前9:00～12:00(少雨決行)
場 所: 菱野ふれあい広場(矢田川河川敷)



各コーナー

- ・塗り絵・まちづくりポスター展示
- ・動物ふれあい
- ・ホールインワン
- ・モリコロの川 自然体験
- ・ヨーヨー釣り/水風船
- ・金色のつかみ取り



ポスター作り



ステージ

- ・元気いっぱいステージ
- 「桶山保育園」
- ・桶山西小学校音楽部
- ・マジックショー
- 「スーパーグレートマジシャンズ」



広報部により写真撮影を行います。協力をお願い致します。

主催: 菱野地域力まちづくり協議会

協賛: 菱野地区自治会・委員会・子供会連合会・モリコロの川を守るプロジェクト

第8号様式（別紙1）

事業実績調書

令和5年度

グループ名（高齢者支援部）

(1)事業名称		地域の高齢者支援活動																											
(2)事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）																													
健康長寿サロン・健康体操を開催し毎回30名程度の参加がありました。 参加者人員 時間 10時～12時 健康体操後に茶話会を開催。 <table border="0"> <tr> <td>4月</td> <td>25 名</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>29 名</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>18 名</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>28 名</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>25 名</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>29 名</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>26 名</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>25 名</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>30 名</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>26 名</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>34 名</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>32 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>327 名</td> </tr> </table>				4月	25 名	5月	29 名	6月	18 名	7月	28 名	8月	25 名	9月	29 名	10月	26 名	11月	25 名	12月	30 名	1月	26 名	2月	34 名	3月	32 名		327 名
4月	25 名																												
5月	29 名																												
6月	18 名																												
7月	28 名																												
8月	25 名																												
9月	29 名																												
10月	26 名																												
11月	25 名																												
12月	30 名																												
1月	26 名																												
2月	34 名																												
3月	32 名																												
	327 名																												
(3)事業の成果																													
参加者の方が楽しく健康体操を実施した。 茶話会も開催した。 はたよま包括支援センターより4名2回見学と、はたよま包括支援センター案内 2月健康体操後に、瀬戸まちの活動センター・防災ままのわ瀬戸による 3月紙芝居実施した 防災ゲームを実施した。																													
(4)事業の実施における問題点や課題																													
康長寿サロン・健康体操を開催し毎回30名程度の参加がありました。参加者が減少傾向																													

健康長寿サロン・健康体操



第8号様式（別紙1）

事業実績調書

令和5年度

グループ名（子育て支援部）

(1)事業名称	あいさつ・見守り運動
(2)事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
・ あいさつ・見守り運動を地域各拠点にて月1回登校初日に行う。 （各町内子供会役員、幡西小防犯ボランティアさん） ・ 地域イベントへの参加（ふれあい祭のぬり絵と原画応募、環境んいに関するポスター応募、親子パトロール参加 参加者数は65名（大人含む）、左義長の書初め持参。） ・ ひまわりの種まき（子供会） ・ 遊園地のプランター花の植え替え作業（管理は寿会にお願いした）	
(3)事業の成果	
・ お母さん達からの声かけをしてもらう事により、子供達の挨拶の大切さを知ってもらう事を期待している。 ・ 地域の人達との交流が出来る喜びが生まれる。 ・ 自分達の住んでいる所の事が、より解り、深まる。 ・ 遊園地のプランター花の植栽	
(4)事業の実施における問題点や課題	
・ 最近、コロナ感染が心配で、親子共々不安に思っているので余り、イベント等に参加しない人がいる。 ・ 子供会に属していない児童が他にもいるのだが、そう言った子供達はイベントに参加出来ないのではないかと思っているのではないかな？ 呼びかけ、回覧等もあるが、余り改善しない。	

あいさつ・見守り運動



ひまわり種まき



ふれあい祭



(公民館)



(防犯推進大会の様子)

花の植替え



第8号様式（別紙1）

事業実績調書

令和5年度

グループ名（生活安全部）

(1)事業名称	地域の防犯・防火活動及び、交流活動
(2)事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
1 青パト出発式 ・日時 7月2日 ・ 実施場所 公民館 ・参加人数 14人 2 第1回防犯推進大会 ・日時 7月23日 ・ 実施場所 公民館 ・参加人数 23人 3 第2防犯推進大会 ・日時 11月12日 ・ 実施場所 公民館 ・参加人数 65人 4 親子パトロール ・日時 11月12日 ・ 実施場所 公民館 ・参加人数 65人 5 年末防犯パトロール ・日時 12月6日 ・ 実施場所 公民館 ・参加人数 16人	
(3)事業の成果	
地域の防犯・防火の向上 活動を通じて地域交流の推進	
(4)事業の実施における問題点や課題	
各行事の参加者減少	

青パト出発式 ・日時 7月2日



第1回防犯推進大会7月23日



第2防犯推進大会 ・日時 11月12日



親子パトロール ・日時 11月12日



長根連区地域力向上委員会

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 事務局 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	事務局運営事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・地域力向上活動の拠点である長根ふれあいセンター“連”を適切に管理し、活動メンバーや参加者が利用しやすい施設を目指し運営した。 ・2021年度から貸館事業を開始し、個人や団体に利用してもらった。 ・“連”入場者実績は下記のとおり。 2023年度累計 40,305人 （参考：2022年度累計 32,288人）	
(3) 事業の成果	
・2023年（R5年）5月8日新型コロナウイルスが2類から5類移行したことにより来館者が徐々に増加してきた。親子（幼児）、小学生を中心に子どもが自由に遊べる居場所として一定の効果があつた。 ・また、自治会の事務局も同じ部屋にあるため、それぞれの利用者が出入りして、時には住民同士の情報交換の場として賑わいの創出につながった。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・長根ふれあいセンター“連”の主に乳幼児が遊ぶ部屋とホールが雨漏りする状況であるが、屋根の防水対策工事をするほどの大きな資金が無く困っている。 ・概ね良好に事業を実施できた。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 事務局 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	視察研修【中止】
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・日程調整が合わず、中止した。	
(3) 事業の成果	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ ） 事務局（ ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを教えてください。）

(1) 事業の名称	ながね地域力タイムズ
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・長根地域力向上委員会の活動内容等を地域住民に周知するため、広報紙である「ながね地域力タイムズ」を編集し、月1回発行を目途に今年度は11回発行した（93号～103号） ・今年度も地域の皆さんに伝えたい内容を適宜掲載した。	
(3) 事業の成果	
・長根タイムズの発行により地域力活動を理解し、各種行事やイベントに多くの住民の方が参加した。 94号  96号表面  96号裏面 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 事務局 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変わってください。）

(1) 事業の名称	異世代交流（宝さがしゲーム）【中止】
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・尾車部屋（元大関琴風）が廃業となり、瀬戸市に来なくなったため実施できなかった。	
(3) 事業の成果	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (事務局)

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	夏祭り
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・8月に夏祭りを4年振りに実施。従来から実施していた各種ゲーム・スイカ割りの他に、新たに猿回しなど新しいイベントも実施したため、多くの参加者が楽しい時間を過ごした。	
(3) 事業の成果	
・イベントを通して多くの地域住民の交流の場と、世代間交流を図ることができた。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 猿回し（大盛況）	 ボール投げコーナー

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 事務局 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	もちつき大会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・12月にもちつき大会を4年ぶりに実施。 ・初参加の長根ジュニアプラスの演奏でオープニングが大変盛り上がった。 ・希望者には、もちつきを行っていただき、ついた餅は「あんこ餅」・「きな粉餅」にして食べていただいた。「けんちん汁」も作りみんなで食べた。	
(3) 事業の成果	
・イベントを通して多くの地域住民の交流を図ることができた。また、「世代間交流」を図ることができた。	 長根ジュニアプラスのオープニング演奏
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 子どものもちつき	ホールであんこ餅・きなこ餅・けんちん汁を食べました。 

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 事務局 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	D I Y講座
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・下記のD I Y講座を実施した。 ・実施場所：長根ふれあいセンター“連” ・活動内容及び人数 門松づくり講座を12月末に開催。 参加者 11人 ・今年は地元（長根地区）の竹を使って、役員が講師となり実施した。 ※12月17日（日）午後に愛知県緑化センターで開催された「ミニ門松造り講習会」に役員中心に5名が参加して勉強してきた。その技を「門松づくり講座」で伝授した。 立派な竹三本の門松が完成しました。	
(3) 事業の成果	
ノコギリで竹を斜めにカットする女性参加者 竹の斜めカットを勉強する参加者	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

グループ名（ 子育て支援 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	乳幼児サロン（長根びよびよサロン・こっこサロン）
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・実施日時： 毎週火・金曜日9：30～11：30 ・実施場所： 長根ふれあいセンター”連” ・室内やおもちゃの消毒や 子どもとの関わり方など、 月1回スタッフミーティング を行いスタッフで確認しながら開催した。  プール遊び  プール遊び	
(3) 事業の成果	
・保護者間の情報交換やコミュニケーションの場の提供にもなっている。  子ども達は大型絵本に興味深々  大型絵本の読み聞かせ	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育て支援)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	長根ふれあい広場
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 将棋にチャレンジ	・実施日時 第三土曜日 13:30～15:00 ※「木工コーナー」、「おりがみコーナー」、「囲碁・将棋コーナー」を同時に開催した。 ・実施場所 長根ふれあいセンター“連” ※各教室はボランティアスタッフが担当した。
(3) 事業の成果	
・最近、家庭ではあまり出来ない体験が出来る場となっている。  おりがみにチャレンジ	 木工にチャレンジ
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・小学校の掲示板で事前に案内をしたり、給食時間に放送をでPRをしたが、コロナ禍以前のような参加者の状況には至っていない。。 ・今後も参加者が増えるような企画を考えていく。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育て支援)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	遊び道場
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
・毎週木・土曜日に“連”を開放して、子どもたちの放課後の居場所とした。 ・卓球など遊具の貸し出しを再開した。。	
(3) 事業の成果	
・子どもたちの放課後の居場所として、“連”に来る子どもたちが増えつつある。 自分たちでゲーム場を作り遊ぶ子どもたち  プレステを持ち込み楽しむ中学生たち 	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・コロナ禍で“連”から離れてしまった子どもたちをなかなか呼び戻すことができなかった。 ・参加者の増える様な企画を考えていく。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (ふれあい活動)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	ふれあいの場の提供
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
・瀬戸の名勝散策を6月25日(日)に開催。(参加者17名) ・クロリティ大会を11月26日(日)美濃池八王子神社参集殿で開催(参加者44名)	
 展示の瀬戸電の中で「瀬戸民芸館」の説明を受ける参加者	 「宝泉寺」の山門での集合写真。参加者中に檀家の人がいました。寺の中を見学しました。
(3) 事業の成果	
・名勝散策は初めて開催した。瀬戸市民でも窯垣方面に行ったことのない人もおり大変喜ばれた。散策しながら参加者同志の交流もはかれた。 ・美濃池方面で初めてクロリティ大会を開催した。初めて参加した人もいて住民同志の対話の場となった。	
「洞・窯垣の小径コース」の説明を聞く参加者。窯の廃材を積み上げて作った垣根が続く。 	 高得点を狙います 輪投げ入ってほしい 願いを込めて
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・高齢者ばかりを対象とした事業ではなく、広く地域住民が参加できるふれあい活動を支援する必要があると考える。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (環境・マナー)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	花植え事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
・“連”西側フェンス沿いに9月・3月にユリの球根をプランターに植え設置した。また、10月パンジーや水仙の球根を植えた。花壇にいろいろな花を取り入れて四季にあった花の植栽を行った。それらを育てるため、定期的に施肥、散水、除草を実施した。  花壇に植えたマリーゴールド  プランターに植えたマリーゴールド	
・連の花壇を整備し、季節の花々を植えることで、来園者の目を楽しませ、環境美化がはかれた。花壇やプランターに簡単に水やりができるように花壇横の給水栓に水遣りホースを設置した。(給水管から直接水を引いた。)  球根の取り出し 9/11  土に追肥作業 9/11  新しい球根を植付け 9/11	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 花壇  事務所西側  駐車場西側	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (環境・マナー)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	野菜作り事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
・ふれあい農園でさつまいも苗を550個 (5月：苗植え、11月：収穫) を栽培した。多くの皆さんに協力頂いたおかげで計画通りに実施することができた。  さつまいも苗植付け終了後に マルチシートを全面に掛けました	
(3) 事業の成果	
・委員会メンバーで協力して実施することができ、参加者からは「楽しかった」との声が聞けた。こうした事業による絆づくりから、住民同士声のかけやすい関係を今後も構築していきたい。収穫したさつまいもは12月に開催したもちつき大会で販売した。  芋掘り参加者の皆さん。 豊作で大満足  芋に傷つかないように スコップを入れて  一蔓にこんなに芋が ついているよ！	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・ふれあい農園をどこまで継続するか否かを検討する。  今年のさつまいもは大きいね	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (環境・マナー)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	環境整備事業
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
・“連”北側の竹林の竹の間引きと整地を行った。伐採した竹は50cmにカットし処分した。   竹を集めて50cmにカット。束造り こちらも竹を集めて50cmにカット。束造り	
(3) 事業の成果	
・竹林に陽が差し込むようになり竹の生育が良くなる。“連”からの見通しが良くなった。    “連”北側の竹藪の下草刈りに参加した皆さん “連”北側の竹藪の下草刈り作業中 北側の金網欄と崖の間の草刈り中	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・タケノコが生えてくるので定期的に手入れをしていく必要がある。	

第 8 号様式 別紙 1

事 業 実 績 調 書

グループ名 (安心・安全)

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事 業 の 名 称	自主防犯隊による巡回パトロール事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・毎月 1 日に自治会合同のパトロール、毎月 1 6 日には 3 町内（城ヶ根町内会・神川町内会・美濃池町内会）合同のパトロールを実施した。	
(3) 事業の成果	
・三町内の防災・防犯に寄与することができた。 - 長根地域力向上委員会の役員として渡邊委員長が毎回参加している。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・三町内の取り組みが他の町内でも実施されることを望む。	

第 8 号様式 別紙 1

事 業 実 績 調 書

グループ名 (安心・安全)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	防災訓練や防災講習会の開催
s d s d d f れ	
・自治会主催の防災訓練に参加した。災害時の避難所開設や受け入れ方法が確認できた。 ・コラボ座学として「防災講習会」を実施することとなり、「防災ままのわ瀬戸」に協力を求め、「避難バックゲーム」、「避難所でのストレッチ体操」、「親子防災サロン」を実施した。	
(3) 事業の成果 ・災害発生時の支援活動など自治会との連携を深めることができた。 ・瀬戸市防災マップの西吉田地区、見付町地区、城ヶ根町地区（愛知環状鉄道西側）、城ヶ根町地区（愛知環状鉄道東側）を視察した。 ・乳幼児や学童の「防災講習会」を初めて実施することができた。  	
(4) 事業の実施における問題点や課題  	

下品野地域力向上協議会

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（防災G ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	「大丈夫」札の作製
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
以前に作成したプラスチック製の「大丈夫」札がなくなったため、新たに作成した。ただし、今回はプラスチック製ではなく、パウチ加工で安価なものにした。今後はこのパウチ加工の「大丈夫」札に変更していくつもりです。	
(3) 事業の成果	
災害の発生時に家族の安否を他人に知らせる札で、玄関等に掲示する。この札により安否の確認が簡単にでき便利である。また、毎年11月の防災訓練日には必ず使用し、掲示率を町内別に集計したりする。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
最近「大丈夫」ふだの掲出率が低下しているため、掲出していない世帯には声掛け確認を実施し安否を確認することになっている。	

事業実績調書 1

令和5年度 下品野地域力向上協議会・伝統文化グループ

(1) 事業の名称 地域伝統文化の継承

(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



平町3丁目集会所前



手直しと階段の設置箇所検討中

上半田川吉祥寺
に仮置きされて
いる馬頭観音

『中馬街道を学び』1月21日



『中馬街道を踏査』2月11日

① 中馬街道(信州飯田街道)関連事業

○4月8日(土)・9日(日)

『平町3丁目集会所前』と『東安戸町旧加藤米店前』に『タイル製中馬街道道標看板』を設置した。

令和4年度の事業が本年度に延長されて実施された。市の文化課、維持管理課の協力を得、又、郷土の歴史と文化を広める会、平町町内会長、東安戸町加藤氏の協力を得て、実現できました。

尚、当日参加者は7名であった。

○6月8日(木)

歴史の道百選の中馬古道の周囲で行なわれたメガソーラーの工事が6月末に完了するとの連絡を受け、『中馬古道を横切る部分の手直しと階段の設置箇所』を現地にて検討し設置を指示した。

設置完了確認は、市の文化課佐野氏の立合いのもと実施した。

当日参加者は、市の文化課3名、本会参加者5名、工事業業者2名。

○11月25日(土)

『上半田川吉祥寺に仮置きされている馬頭観音』を『中馬古道と東海自然歩道との交差する追分辺』に移設を検討した。

ただし、後日、文化課との検討で、曖昧な箇所への移設は、延期とした。移設検討時の参加者は6名であった。

○同日

363号から歴史の道の県境へ行く為の進入路を現地調査を実施した。

今後、柿野町(土岐市)の中馬馬子唄保存会との共同事業予定です。

○今後の『タイル製中馬街道道標看板の設置』を推進の為

『岐阜県県境付近』『尾張旭市市境付近』等の調査を継続する。



岐阜県県境付近



根の鼻信号西の予定地

○1月21日(日)10:00~12:00

『新春の中馬街道を学びませんか?』

テーマ:瀬戸地区東(深川神社・印所の馬頭観世音・十三塚地蔵等)

場所:下品野交流センター2F大ホール

座談会形式の座学で実施した。

当日は、信州飯田街道(中馬街道)沿いの江戸時代の村絵図や街道関連図書を展示した。

明治初期から始まった中馬街道の路線変更等の興味深い解説や熱心な質疑応答が沢山ありました。参加者28名

○2月11日(日)9:00~12:00

『新春の中馬街道を歩きませんか?』

しなのバスセンター9:22発名鉄バスで宮前へ出発。

深川神社古墳や秘宝館に在る陶祖藤四郎作と伝わる狛犬、法雲寺の陶製梵鐘等を見学。

印所の馬頭観世音堂、掘出し地蔵の伝説を聴き、瀬戸電の線路をくぐり抜けて十三塚地蔵堂へ、更に明治23年中馬街道の瀬戸の起点森橋を確認して約4kmの歩く会が終了しました。参加者29名

事業実績調書 2

令和5年度 下品野地域力向上協議会・伝統文化グループ



上品野蟹川遺跡発掘調査現地説明会

せと歴！「大目神社本殿
国文化財登録記念見学会」

第2回 品野塾 10月24日



第3回 品野塾(予定) 浄源寺



郷土品野地区の歴史『年表』案

② 遺跡発掘現地説明会、せと歴見学会等

○ 5月13日(土)

上品野蟹川遺跡発掘調査現地説明会

主催：瀬戸市文化課・(公財)瀬戸市文化振興財団

午前の部に参加 本会参加者6名

○ 12月16日(土)

せと歴！「大目神社本殿 国文化財登録記念見学会」

主催：瀬戸市文化課

瀬戸市で4例目の国文化財登録の赤津・大目神社本殿見学会

本会参加者7名

○ 3月20日(水)

せと歴！「地域の堂宇をめぐる会」

午前・午後の開催

上品野町の菩提寺の説明主体は、伝統文化Gの予定



せと歴！地域の堂宇をめぐる会



第2回 品野塾 9月26日

③ 第2回 品野塾

テーマ『岩屋堂の歴史と秋・冬の自然』

○ 9月26日(火)9:30～12:00

下品野交流センター2F

座談会形式の座学：テキスト：『岩屋堂ガイドブックⅠ・Ⅱ改訂版』

提供：せとまると環境クラブ岩屋堂自然ガイドボランティアグループ

参加者募集を町内回覧板から、『第269号しなの新聞8月15日』(加藤新聞店発行)に登載と口コミで募集し開催。参加者約30名
当日、会場に東大生態水文学研究所(五位塚)所蔵アーカイブスから岩屋堂・品野地区の大正から昭和32年撮影の貴重なデータをカラー写真(36枚)にして展示披露し大盛況を得た。

写真展示も1日だけ、参加者だけではもったいないとの声で1Fロビーで10月末まで引き続き展示披露した。

○ 10月24日(火)9:30

岩屋堂駐車場集合でフィールドワーク

岩屋堂縄文遺跡や数々の歴史遺産の石碑などの説明や岩屋堂の植物など質問が飛び交い、秋冬の自然も堪能されたと思います。

参加者は、30名程で90歳近い方の参加もあった。

中学生から火曜日は学校があるので、休日にやってほしい等の積極的な要望電話を頂いた。

○ 第3回 品野塾 テーマ『岩屋堂の歴史と春・夏の自然』と称し次年度事業で4月・5月に開催予定です。

④ 年表 《郷土品野地区の歴史》作成事業

○ 令和2年度より伝統文化グループが様々な事業をとおして習得した郷土に関する歴史的な知識や再発見を今年度の事業として『年表』でまとめて発表しようと今年度の事業予算を50,000円申請して事業に進進してきた。事業推進する中で、2月の定例会で、この際、もっと資料の探索を深めより将来に責任をもてる完成度の高い年表を作製すべき等多くの前向きな案が出された。そこで今年度は、資料整理の準備とし資料収集につとめた。



『年表』作製調査資料



『年表』作製調査資料(背表紙)

事業実績調書 3

令和5年度 下品野地域力向上協議会・伝統文化グループ

① 信州飯田街道(中馬街道)関連事業

- タイル製中馬街道道標看板
品野外の瀬戸地区に「タイル製中馬街道道標看板」を2ヶ所設置した。今後も追加設置していく予定です。
- 片草・白岩地区の歴史の道周辺でのメガソーラー工事終了
工事が6月末完了予定との連絡を受け、工事用道路が中馬古道を横切る地点の処理について文化課3名、本会5名、工事業者2名で最終案を検討し階段の設置他を指示。後日文化課の立合いで終了を確認しました。
- 街道の維持管理
歴史の道百選の雨沢側の接続路を最初は竹製の簡易階段で作製しましたが「木製階段に改良し補強」等も行いました。経験の賜物として、倒木や木の根等の処理も馴れました。
- 雨沢峠の国道363号による歴史の道分断への対策
中馬古道が国道363号で分断されて歴史の道の最終地点(岐阜県との県境)へ通行不可の為、岐阜県側から分断地点へ簡易階段で通路を作れないか現地踏査し検討したが現状では困難であるが何らかの方策を、土岐市柿野中馬馬子唄保存会との協働事業で実施する予定です。
- 中馬街道(瀬戸東地区)を「学ぶ会」&「歩く会」
中馬街道瀬戸東地区(深川神社・印所馬頭観音・十三塚地藏等)の学ぶ会と共に歩く会を実施、両方とも約30名が参加。大変好評でした。

② 遺跡発掘現地説明会、せと歴!見学会等への参加

- 今年は3回の「せとモノがたりの会」事業への参加協力

③ 第2回 品野塾 テーマ『岩屋堂の歴史と秋・冬の自然』

- 今回の品野塾の運営方法で試験的に「座談会形式の座学」と「フィールドワーク」の2回に分けて実施した事が、好結果を生みました。
町内の回覧を止めて「しなの新聞」にイベント案内の掲載を依頼したり、口コミで参加を募集したこと。他の連区からの参加者も交え盛況のうち終了した。
昨年の参加者19名。今年は座学29名、歩く会で31名参加。
- 五位塚の「東大生態水文学研究所」を訪問し、岩屋堂での東大演習林の事業内容を視察した、瀬戸・品野の禿山改善事業で、今年創立101年目であり、過去のアーカイブス写真を自由に使用できる事を知る事となった。
その内の写真36枚を座学の会場で展示し、緑豊かな岩屋堂が100年前には、禿山で有ったこと等の様子を伝えました。
1回の展示だけでは勿体ないとの判断で10月末までロビーで展示披露した。
- 10月の歩く会についても、縄文遺跡跡の説明、歴史を秘めた石碑の説明に関心を持たれ、「知っている様で知らなかったこと」を発見でき良かったとの感想を頂きました。

④ 年表『郷土品野地区の歴史』

- 令和の5年間 品野祇園祭 歴史の道百選 信州飯田街道 品野の古城址 品野地区の寺社・堂宇 等の研究を中心に、様々な資料を収集し、新たな知識を集積してきました。
今年5万円の予算を計上して品野の年表を作ろうと始めましたが、前向きな意見が続出し、納得できる年表づくりに長期で取り組むこととしました。乞うご期待!

(4) 事業の実施における問題点や課題

①信州飯田街道(中馬街道)関連事業

○今年度計画の「中馬街道ツアー」は雨沢峠～白岩八王子神社の「歴史の道百選」へ子供たちを中心に中型観光バスをチャーターして「歴史と自然」をテーマに実施する予定で3万円の予算を計上していたが、昨年、子育てグループとの協働事業で同じコースのツアーを行った反省点として、このコースは「歴史の道」というより「自然の道」なので費用をかけて実施するなら他のコースの方が良いのでは」との意見が出て検討の結果中止した。

明治の初期に、馬車道政策で廃道となり、「江戸から明治初期の土道が2 km以上良好な状態で残っていた」事により、「歴史の道百選」に選定されながら、馬頭観音を始め昔この道に有った歴史的文化遺産は、白岩の八王子神社や墓地、「新道」であった国道363号の道路脇などへ移設されているのです。

私達は、上半田川の吉祥寺に「右あめさわ左善光寺」と彫られた馬頭観音を見つけ、住職に伺ったところ、「行き場所が無くて寺へ持ち込まれた石仏で生は抜いてあるので、働き場所があるなら差し上げる」とのことでした。

西：上半田川(東海自然歩道)、南：白岩・坂瀬坂、東：雨沢の三叉路にこの馬頭観音と事情を記した看板をセットで設置する場所を検討決定し、維持管理課の許可を申請するため、文化課の佐野氏に相談をした。佐野氏曰く文化庁が選定した街道に、石仏を設置するのは現状変更になるので問題があるのではとの意見を参考に、次年度に検討を延期しました。

○「歴史の道百選の坂瀬坂～雨沢」は国道363号の坂瀬坂から片草町の岐阜県(土岐市雨沢)との県境の間が選定されている、ところが、この間で「歴史の道」は、国道363号で分断されている。

363号で分断された地点で愛知県側は、皆でつくった簡易階段で363号から坂瀬坂へは、安全に進入できる。363号から岐阜県側は、県境までの数百mが363号からの進入が、地形から拒まれている。

363号で分断されている県境までの中馬街道(信州飯田街道)は、岐阜県側から通行できるが愛知県側へ降りられず、来た道に戻ると言う不便を抱えている為、363号からの進入を実現する為、柿野の中馬馬子唄保存会と協力して進入可能な施設を設置しようかと思慮している。中馬街道関連事業は困難な課題もあるが毎年活動を積み上げて困難な課題を乗り越えて行きたいと思っています。



国道による分断箇所図 索引：瀬戸市都市計画図

④年表 《郷土品野地区の歴史》作成事業

○今年初めて地域の年表を作成する事業に取り組むことになって、まとめる段階で、様々な意見が出され、ある程度のまとまりを今年度中に作成することは困難であると思われるので、次年度へ延長させて頂くことにしました。全体が出来なければ一部分でもいいのではとの意見もありましたが、次年度にまとめ上げ、毎年追加や訂正を加えていきたいと考えています。乞うご期待。

事業実績調書

グループ名 (交通安全グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	自転車の乗り方教室
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	日時：令和5年7月18日(火) 13:40～14:25 場所：下品野小学校体育館 講師：愛知県警交通機動隊自転車対策小隊B-Force 対象：小学4年生60名 (他教員4名、地域力3名) 講義内容：ヘルメットの着用方法、ヘルメットを正しく着用しなかった場合の危険性、事故後の写真、正しい標識クイズ、道路標識の交差点での安全確認の実演と代表児童の実習、間違った自転車の乗り方クイズ
(3) 事業の成果	
 	これから自転車によく乗る年齢となる小学4年生に対して、ヘルメット着用の重要性、交通ルールへの遵守、危険な乗り方事例等を楽しくわかりやすく教えることができた。 教員がすべてを実施することなく負担を軽減することができた。 (会議年4回、警察への依頼、備品の準備、設営と撤収) 児童へのアンケート結果 ①自転車の乗り方教室はためになりましたか？ はい：59、いいえ：1 ②来年の4年生にも自転車の乗り方教室を開いた方が良いと思いますか？ はい：57、いいえ：3
(4) 事業の実施における問題点や課題	
保護シートは前回に引き続き品野中学校から借用。子供用ヘルメットは地域力向上協議会にて購入。子供用の自転車は借用できたが、来年度はできなさそうなのでレンタルや購入を検討しなければならない。また、自転車を購入した場合は保管場所や維持の方法についても検討しなければならない。 保護シートの設営と撤去には4名程度の人員が必要なため、地域力向上協議会関係者で早めに依頼する必要がある。 夏期に実施したため、熱中症対策を小学校側をお願いした。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（交通安全グループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	下小安全マップ
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
過去に下品野小学校PTAにて作成された下小安全マップであるが、しばらく情報が更新されていなかった。 これを現在の状況に合わせて情報を更新し、令和5年11月に発行した。	
(3) 事業の成果	
この下小安全マップは地域の中心部しか記述されていないため、地域全域の安全マップを作成するか検討する必要がある。 また、防災マップとの整合性も検討する必要がある。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
この下小安全マップは地域の中心部しか記述されていないため、地域全域の安全マップを作成するか検討する必要がある。 また、防災マップとの整合性も検討する必要がある。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (楽しいシニアグループ)

事業内容

(1) 事業の名称	ボーリング大会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・日時 令和5年6月20日（火）13：50-15：20 ・場所 東名ボール ・参加人数 33名参加	
(3) 事業の成果	
今回はコロナ終息後ではありましたが33名の方々にご参加いただけ、ゲーム中は皆さんいきいきとした動きで、笑い声や喜びの声が会場中に溢れていました。ゲーム終了後個人成績発表と記念品贈呈されました。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
楽しいシニアグループではいつまでも健康で長生きをする秘訣は身体を動かし、おしゃべりしたり、笑ったりする事、みんなとコミュニケーションを取る事が一番と考えております。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (楽しいシニア)

事業内容

(1) 事業の名称	いきいきシニア交流発表会 /
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
開催日時 令和5年8月5日（土）13：00－15：00 / 日頃、地域で活動されているグループの方々の発表会 今回は6チーム 46名の参加 参加団体 郡上おどり・フォークダンス・棒ビスク・三味線・大正琴・はなうた会	
(3) 事業の成果	
地域で活動されているグループの方々の発表会を和やかな雰囲気の中で開催することができました。日頃の成果を披露する場があり、やりがいもより一層湧いてきます。 また、棒びくすは来場した皆さんも参加して健康の一助となりました。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・準備に時間のかかるグループは最初か最後にする。 ・暑さのため一般見学者が少ないので開催時期をずらす。 ・事前に各グループの代表者で協議会をする。	

事業実績調書

グループ名（ 楽しいシニアグループ ）

事業内容

(1) 事業の名称	健康講話
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・日時 令和5年10月25日（水）13：30-15：00 ・場所 下品野地域交流センターふれあい大ホール ・参加人数 38名参加 理学療法士の颯田季央先を講師に招き認知症予防、運動機能の維持向上に役立つ体操や栄養改善についてご指導いただき、“みんなで楽しく笑顔いっぱい”が一番大事であることを学び、参加者にも喜んでいただきました。	
(3) 事業の成果	
みんなで集まっておしゃべりしたり散歩したり、お茶を飲みに行ったりする方が増えたみたいで良かったと思います。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調書

グループ名 (公共交通)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	公共交通の利用改善及び利用促進
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	1. 下品野小学校プール横の駐車場において、名鉄バス職員、瀬戸警察署の指導のもと、「バスの乗り方教室」を開催した。令和5年10月6日(金)下品野小学校2年生(56名)あおぞら組(6名)、令和5年11月1日(水)品野西保育園全クラス(79名)が参加した。 2. 市内基幹バス(しなの線)とコミュニティバスの利用状況について瀬戸市役所都市計画課より報告を受け検討・評価した。また、コミュニティバスの運行方法の改善について検討した。
(3) 事業の成果	
	1. 市内基幹バス(しなの線)の利用促進事業の一環として、子供たちのバスに対する関心や愛着形成の促進が図れた。また、安全にバスを利用できるような一助となった。 2. 令和6年4月より、コミュニティバスの新たな運行方法で、「品野おでかけバス」として社会実験を開始することになった。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
1月27日の交流センターふれあいフェスにおいて、10時から12時まで、コミュニティバス見学会を行い、20人程度の見学者を得た。4月からのコミュニティバスの社会実験を始めることについて利用を呼び掛けた。使い易いコミュニティバスを目指し、新規の利用者が増えるような相談会の開催などは今後も必要と考えている。	

事業実績調書

グループ名 (子育てグループ)

事業内容

(1) 事業の名称	子育て交流カフェ
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
2023/12/02 参加者 大人4名、子ども1名 2024/02/17 参加者 大人5名、子ども4名 ※地元の店で扱うコーヒーや菓子を準備し、子どもを見守るボランティアの方に来てもらい、子育て世代の交流を図った。コーヒーを飲むカップは、しなの工房めぐりに提供して頂きました。また、2回目では、ホールでポッチャの体験会を開催したところ、とても盛り上がった。	
 	
(3) 事業の成果	
転居してきて周りに知り合いがいない人同士の交流が図れ、地域でのつながりのきっかけになった。また、地元の食べ物や陶器を紹介でき、地元の良さも伝わった。	
	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
継続的に実施することで、どのような集まりが効果があるか今後も検討を進める必要があると感じた。スポーツを通じた交流は、とても効果的であった。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書(2023(令和5)年度)

グループ名(子育て)

事業内容(必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

自然体験活動(農作業)

(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



日時: 2023年3月11日
 場所: 3丁目おやじの畑
 事業: じゃがいも種芋植付け
 参加人数: 4名

(3) 事業の成果

2回3回と回を重ねて種芋の置き方、肥料の撒き方、土の被せ方など指導者からの教えも大分少なくなり、自主的に作業をこなせるようになった。

(4) 事業の実施における問題点や課題

今後はジュニアリーダーが中心となって、一般参加の子ども達に指導できるようにしていく。

第8号様式 別紙1

事業実績調書(2023(令和5)年度)

グループ名(子育て)

事業内容(必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

自然体験活動(農作業)

(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



日時: 2023年6月10日
 場所: 3丁目おやじの畑
 事業: ジャがいも・玉ねぎ収穫
 参加人数: 4名

事業成果

植付け同様に回を重ね収穫作業も手際良くなってきた。自主的に考えて動けるようになってきた。作物を栽培することで実際に販売されている価格が適正であるのかなど、物の価値について気がつくことも多くなってきた。

(4) 事業の実施における問題点や課題

ジュニアリーダーが体験したことを品野の幼児、児童らに広げていく活動に繋げていく。

第8号様式 別紙1

事業実績調査書(2023(令和5)年度)

グループ名(子育て)

事業内容(必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

夏、冬まつり企画運営

(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



日時: 2023年8月26日・2024年1月27日
 場所: 下品野地域交流センター
 事業: イベント企画運営
 スタッフ人数: ジュニアリーダー9名 役員、ホーター11名
 参加者: 夏80名 冬150名

(3) 事業の成果

夏、冬と二度イベントの企画運営をすることで、準備段階からタイムスケジュールをの組み方や部活や習い事との割り振り、スタッフの役割分担など意見交換などをして少人数で的確に運営することが出来るようになった。参加者への説明もしっかりと分かりやすく伝えることができていた。

(4) 事業の実施における問題点や課題

夏まつり、冬まつりは共に企画をジュニアリーダーで運営は子ども会と共同で行う行事となっている。夏まつりはジュニアリーダーが主体となり単独での行事で良いが、冬まつりについては2日間行われる地域交流センターフェスの初日に行っていることもあり地域交流センターとの共同企画的要素もあるために地域の他団体と連携も考えていくべき。ただ会場の広さも限られているため内容について精査する必要もある。また、夏・冬まつりの内容についても今後は子どもの街として企画を進展させていくことも考えていくべき時期になってきている。

第8号様式 別紙1

事業実績調書(2023(令和6)年度)

グループ名(子育て)

事業内容(必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

自然体験活動(鱒釣り)

(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



日時: 2023年4月2日
 場所: 上半田川養鱒場
 事業: 釣り、食育
 参加人数: 3名

(3) 事業の成果

自ら食べる分だけを釣ることで必要以上に食物を取らないこと、またいつでも食べ物があることが当たり前ではないことに気づくことができた。

(4) 事業の実施における問題点や課題

ジュニアリーダーを中心として自然体験の輪をどのように広げていくか。

第8号様式 別紙1

事業実績調書(2023(令和5)年度)

グループ名(子育て)

事業内容(必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

自然体験活動(軽登山)

(2) 事業内容・結果(実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



日時: 2023年4月2日

場所: 岩巣山

事業: 軽登山

参加人数: 3名

(3) 事業の成果

それぞれの体力に合わせペース配分を考え、またペースの遅い子に対して後ろを振り返るなどお互いに周りの状況が見えるようになってきた。危険予知についても話し合いの中で共有できるようになった。風を肌や葉が落ちる音で感じたりと五感も刺激されている。

(4) 事業の実施における問題点や課題

ジュニアリーダーを中心として自然体験の輪をどのように広げていくか。

第8号様式 別紙1

事業実績調書 (2023年度)

グループ名 (事務局)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称

広報

(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)



①地域広報誌「イキイキシなの」を年5回、地域の様々な情報をまとめ全戸配布。

1回目：2023年 5月号 地域力向上協議会の総会を特集

2回目：2023年 7月号 様々な行事報告

3回目：2023年 9月号 品野祇園祭を特集

4回目：2023年11月号 運動会を特集

5回目：2024年 2月号 二十歳を祝う会を特集



②ふれあいフェスの開催

センター全館で地域交流イベントを開催。

2024年1月27日 (土)・28日 (日) の2日間、両日とも約400名が参加。

(3) 事業の成果

①時期ごとに開催される地域行事や様々な情報を取材・編集し、全戸配布によってより多くの地域住民と情報共有ができた。また、今年度より若者が広報の編集業務に加わり、若者視点で情報発信ができるようになった。

②地域力向上協議会の活動をパネル展示で伝え、センターを活用する各種団体の実演発表や子ども会行事など各種団体と協力して地域の魅力を多くの住民に伝えることができた。

(4) 事業の実施における問題点や課題

①地域行事と広報発行日のタイミングが合わず事前連絡ができない行事があり、今後はホームページを併用して情報発信を検討。

②地域活動の大切さをより多くの住民にお知らせすると共に、地域各種団体や住民との交流の場としてふれあいフェスを年間行事として定着させていく。

ふれあいフェスの様子 (イキイキ品野掲載)

◆ ふれあいフェス

日時：1月27日(土) 8:30-15:00・28日(日) 9:00~16:00

場所：下品野地域交流センターふれあい

主催：下品野地域力向上協議会

地域力の活動をより多くの地域住民にお知らせして交流を図る目的で開催され、今年度も2日間の間多くの方々に会場まで足を運んでいただき、心温まるフェスとなりました。



ふれあい朝市



しなまるマルシェ



下子連冬まつり



おこしもの作り



コミュバス見学会



キッチンカー



活動発表会



無料体験講座



駄菓子屋さん



活動パネル展示



健康チェック



防災グッズ紹介



スマホ講座



作品展示



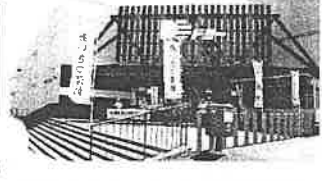
作品展示

新郷地域力推進協議会

事業実績調書

グループ名 (事務局①)

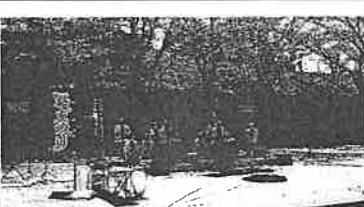
事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	各グループの支援、調整
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 役員会会議状況  5月総会状況	4月17日役員会 (11人出席) 令和4年度の結果及び5年度の計画等について。 5月8日役員会 (13人出席) 総会、各委員委嘱式、令和4年報告5年計画の提出等協議。 5月11日総会実施 (59人賛成) 令和5年度総会開催。皆さんの賛成を持って案件は議決。 7月18日役員会 (11人出席) 総会結果、第1回地域力推進会議参加、夏フェス、新郷ウォーク等 9月19日役員会 (11人出席) 挨拶運動7月実施9月は中止次回11月、インターシップ等。 11月13日役員 (10人出席) 第1回全体会議、新郷ウォーク、防災訓練等の実施等について協議。 11月16日第1回全体会議 (37人出席) 各グループに分れ協議発表及び新郷ウォークの協力。 12月18日役員会 (8出席) 丸亀市視察、新郷ウォーク、SHINGOU冬FES、桜まつり等協議。 1月15日役員会 (13人出席) 挨拶運動、新郷ウォーク、SHINGOU冬FES、桜祭り等について。 2月6日桜まつり臨時役員会 (11人参加) 桜まつり出演者、パンフレット、協力お願い等協議。 2月19日役員会 (12人出席) 全体会議、桜まつり説明会、消費税等について説明、協議。 2月29日第2回全体会議 (32人出席) 今年度の活動状の来年度計画の発表。桜まつりの協力等。 3月18日役員会 (12人出席) 挨拶運動、桜まつり説明会、桜まつり各責任者及び人員等協議等。 3月30日桜まつり説明会 (83人出席) 桜まつりの各担当の説明及び各グループの打合せ等協議。
(3) 事業の成果	
 4月1日満開の下桜まつり  7月30日ドミー入り口挨拶運動	・4月1日には新型コロナウイルスの影響で開催出来なかった桜まつりが4年振りに出来た。皆さん楽しそうに食べ物、ステージの色々な演舞をみて満足そうであった。スタッフの皆さんも久々の開催で忘れたところ思い出しながら頑張っていました。 ・各月年6回の挨拶運動も雨で中止、行事重なり延期等が発生したけど、ドミー周辺でコロナ感染防止対策を行い実施することができ、地域の皆さんとのコミュニケーションを高めることができた。 ・各グループの活動支援については、各委員会、グループ会議に参加して、活動内容の把握、各グループでの支援等を図り、活動がスムーズに出来るよう役員一同協力できた。 ・第2回新郷ウォークスタンプラリー12月3日開催。参加者150人ほど、3歳より92歳の皆さんが参加、コースは瀬戸市健康都市推進会議、新郷地区編青コース。白山、釜が洞、みどり公園の3か所でスタンプ押印。ショートコースは白山公園でスタンプ押印『さとの家』スタート、ゴールで日頃の運動不足の解消に皆さん励み、楽しそうであった。 ・全体会議は年2回実施でき、事務局、各グループが活動状況を発表して地域力の活動内容を会員皆さんに認識して頂き今後の活動に生かして行く事が出来た。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 第1回全体会議	・新型コロナウイルスの影響で色々な行事が中止で出来なかったところ、対策を行い、計画段階で皆さんに理解して頂くに苦労した。色々な行事で参加者が少なくはないかと心配したところ全体には盛況であった。スタッフの皆さんも快く受託して頂き、コミュニケーションも深め全体的にグループ活動もスムーズに出来た。

事業実績調査書

グループ名（事務局② 桜まつり）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

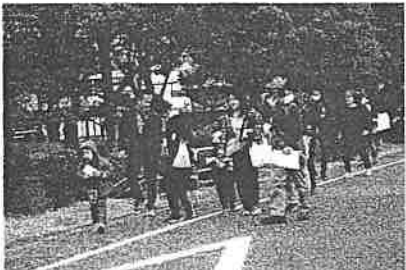
(1) 事業の名称	桜まつり
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 グランド会場全景  ←受付の状況	・4月1日（土）第5回新郷連区桜まつり開催 新型コロナウイルス感染症の影響で中止が続き、4年ぶりの開催となり、新郷連区自治会の協力を得て開催することが出来た。出演される皆さんは、日頃交流センター『さとの家』を使用されている皆さんに出演を依頼、県立瀬戸西高校吹奏楽部の皆さんに出演をお願いした。また、幡山消防分団の皆さんに日頃の消防活動の消防車の展示、防災グッズ試着等お願いして、災害の心得を習得した。満開の桜の下、地域の皆さんはコロナの影響もあり久しぶりに、顔を合わせ楽しそうに演劇を見たり、食べ物を食べたりしてコミュニケーションを深めた。 出演される皆さん、スタッフも感染防止対策をお願いして、マスク、アルコール消毒の励行、お互いに空間を多く取るなどをお願いした。
(3) 事業の成果	
 和太鼓の皆さん  ダンスの演技の様子	・新型コロナウイルスの影響で、4年ぶりの開催で来場者が少ないのではと心配していたところ、クジ引き換え券から換算すると千人近い皆さんが満開の桜の下、食べ物、ステージ演劇等を楽しんで頂き地域のコミュニケーションが出来た。 スタッフは、新郷連区自治会、新郷地域力推進協議会の協力により、自治会では各町内からスタッフ募り、各食べ物、ステージの案内、休憩所の管理、消防分団の協力等地域の皆さんの協力でなされて地域の繋がりが深まったと思われる。   食べ物を購入をする皆さん フランクフルトを焼いている状況と購入する皆さん
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 演技を見る皆さん	 県立瀬戸西高校の皆さん 新郷地域の皆さんに来場のPRを回覧をお願いしているところ、町内会に入会していない家もあり、地域全体への広報が難しい。

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（事務局② 新郷ウォーク・ラリー）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを教えてください。）

(1) 事業の名称	第2回新郷ウォーク・ラリー	
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）		
 皆さんセンター集合  ←受付の様子	・昨年に引き続き今年度も計画をした。 ・地域の皆さんに参加して頂き、日頃の運動不足解消と自治会と地域力が協力して行い、地域を知ることにより安全で安心な街づくりに少しでも認識して抱くことと、地域のコミュニケーションを深めることが出来る。 ・地域の皆さんと日頃会えなかった人達とウォーキングを通じ会うことが出来るように、地域の皆さんの多くに参加して頂く。	
(3) 事業の成果		
 スタッフの皆さんの打合せ  ←瀬戸信用金庫様ご挨拶	・参加者を昨年同様案内チラシを地域の回覧版で各町内に回覧で参加のお願いと、交流センターに掲示して参加者を募った。 ・瀬戸信用金庫の助成制度利用させて頂き、助成金の援助を頂くことが出来費用的に有難くあった。 ・参加者は3歳から92歳の方が参加して下さり、大会を盛り上げて下さいました。しかし、残念なことに、この時期インフルエンザの感染も発生して、キャンセルも多く発生した。 ・昨年、今年度と実施することで、地域の皆さんが健康の維持のため。歩ききっかけ作りを期待しているところ、昨年より多くの皆さんの参加申込があり目的がある程度達成され、地域の皆さんの歩く姿を多くみることができ、防犯上も良いことではないかと思われる。	
(4) 事業の実施における問題点や課題		
 スタート前のストレッチ	・参加者も第1回に比較すると、応募者も増えて、ウォーキングする楽しさ、屋外での運動意識、地域のコミュニケーションの深まりを感じるところであるけど、地域全体にはまだ、まだPR不足ではないかと感じています。   スタンプ押して楽しそうにウォーキング 交通安全の皆さんとウォーキングする皆さん	

事業実績調書

グループ名（地域交流）① 夏フェス

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変わってください。）

(1) 事業の名称	夏 フェス	
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	 地域交流グループ会議 ・ 5月19日（金）地域交流グループ会議開催 ・ 年間計画等打合せ、8月26日（土）14:00から20:00の予定、地域交流センター『さとの家』で開催。ホールA.B.C。ホールではステージを設けプロアーティスト、バンド演奏、ダンス等の演舞15分から30分ほど、駐車場では、キッチンカー、多目的室は小物販売等をして地域の皆さんに來場して頂き、夏の思い出つくり楽しんで頂く。 ・ 6月、開催パンフレット作製、自治会、各町内において町内回覧で來場をお願いする。町内町会議、交流センターを利用される皆さんにも來場をお願いする。 ・ 交流センター『さとの家』で、残り少ない夏休みの思い出になるようなことを行い、楽しい夏に地域の皆さんと一緒に過ごして頂く。	
(3) 事業の成果	 夏フェスパンフレット    ・ 新型コロナウイルス感染症の影響で中止が多く久々の開催であり、スタッフも新規の方も、夏フェスはプロ、及びセミプロの皆さんに出演して頂き、日頃地域では見ることが出来ないアーティストも、來場された皆さんも楽しそうにリズムに合わせて、手足の運動も、多目的室では、色々小物販売等を見たり、購入して楽しんで。駐車場では、キッチンカーによる食べ物販売も行い皆さん美味しそうにベンチで食べており、地域のコミュニケーション、夏の思い出は出来ました。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	 ・ 今回はホールでは子供向けは出来た、ステージでは子供向けが少なく今後子供向けを考慮して皆さんと協議して進める。 ・ 地域の皆さんには回覧版での案内、センター利用者への掲示パンフレットでの案内で多くへの皆さんへのPRが不足していた。	

事業実績調書

グループ名（地域交流②SHINGOU冬FES）

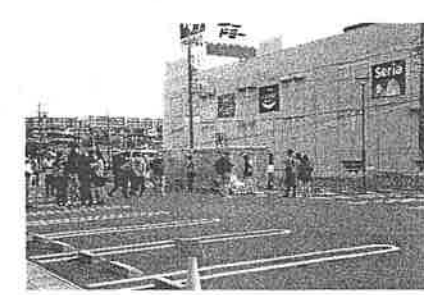
事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	SHINGOU冬FES N	
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）		
 出演者との打合せ	・2月18日（日）SHINGOU冬FES 2024開催。 ・冬フェスは交流センター『さとの家』の利用者されている皆さんに、日頃練習している成果をフェスを通じ演技を披露して頂き今後の励みにして頂き、地域の皆さん参加されるご家族の皆さん等のコミュニケーションを深めて頂く。 ・地域の皆さんには、冬季の寒さから春に向かって行動的になって頂き、交流センターに足を運んで頂き演技、小物販売、駐車場の食べ物等食べて楽しんで、交流を高めて頂く。 ・9月、10月のグループ会議で冬フェスの計画を打合せ実施。 ・11月町内長会議においてSHINGOU冬FESのパフレットの回覧を各町内をお願いする。同様センターを利用されている皆さん出場の募集を始める。	
(3) 事業の成果		
  瀬戸市長ご挨拶	・センター応募の皆さんに説明会を行い実施する ・センター利用者の出演であり知人、友人、地域の皆さん多くの方が来場して下さり、会場はほぼ満席状態であり地域のコミュニケーションは深められた。 ・出演者のグループの中で子供さんが含んでいるチームでは、出演する家族の皆さんも多く来場して、プログラムに寄って入場者の動きが鮮明であった。  ダンスをする皆さんと観客  琉球太鼓の皆さん	
(4) 事業の実施における問題点や課題		
 ダンスをする皆さん	 ダンスどする皆さん	

事業実績調書

グループ名 (防火・防災グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	新郷連区防災訓練	
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)		
防火・防災準備会議 防火・防災グループ会議 その他の会合	① 5月13日防災委嘱式 (19人防災委員、8人防災リーダー) ② 防災グループ委員を中心に不定期の防災準備会議 (3, 7, 9, 12, 1月) を実施した。 ③ 各町内から選出された防災リーダー、防火・防災委員を中心とした防火・防災会議 を4, 6, 8, 10, 12, 2月の6回開催。 ④ 防災訓練のスタッフとしての、初期消火+応急手当講習 (9月)、救急救命 (胸骨圧迫+AED操作) 講習 (10月) を実施。また事前準備のための会合 (説明・指導打合せとフリップ作成) を計3回実施した。	
(3) 事業の成果		
	11月19日 (日) 新郷連区自治会、瀬戸消防署の協力得て防災訓練が実施出来た。 ① 準備会議では防災グループの5年度方針や問題点等を議論し、防災会議の基本や準備となる活動を行った。 ② 防災会議では、町内会からのメンバーを今年度以降の防災メッセンジャーと捉え、新郷地域現状の基礎知識や普段の生活時や災害時ではどう行動したらよいかを学んでゆく場とし、毎回の会議で学習を積み重ねた。 ③ 講習や会合ではスタッフとしての自覚や責任感を感じてもらい、訓練本番ではそれぞれの任務をきんと果たす結果につながった。	
(4) 事業の実施における問題点や課題		
	1年間の防災グループ活動を終えた後それぞれのメンバーに対し勧誘を行ったが、防災グループに残ってもらえる方は無く、グループ委員の減少や高齢化もあり、今後の活動への危機が感じられる。	
11月19日 (日) 新郷連区防災訓練		
		
受付	防災訓練開始皆さん集合	煙道体験
		
応急手当訓練	担架搬送訓練	AED 蘇生訓練

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (防犯グループ①)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	安全・安心で明るい街づくり。
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 センター集合各町内をパトロール	・毎週の火曜日青色パトロールカーによる地域のパトロール活動。 ・4月24日 防犯委員委嘱状伝達(20人) 同日委員会 ・5月20日防犯パトロール各町内よりセンターに集まり各町内パトロール実施。 ・6月5日防犯委員会開催。 ・7月22日(土)防犯パトロール実施 ・6月23日青色パトロール講習会実施。 ・8月7日防犯委員会開催 ・10月21日(土)防犯パトロール実施。 ・12月16日(土)防犯パトロール、防犯委員会開催。 ・3月9日(土)防犯パトロール、防犯委員会開催。
(3) 事業の成果	
 安全パトロールセンター集合状況	・青色パトロールは乗員を少なくし感染防止対策を行い毎週火曜日に実施出来た。 ・地域の安全・安心活動も年間を通じ実施出来た。 ・防犯委員会、防犯パトロールを同日して委員の皆さんの負担を少なくして実施出来た ・青色パトロール講習会も瀬戸署の方をお迎えして実施出来た。   青パト講習会
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 青色パトロール巡回	・防犯委員会は比較的スムーズであった、防犯パトロールは各町内でバラツキが多く連絡体制が必要である。 ・青色パトロール乗車資格を有する人材が少なくなり勧誘が必要になってきた。

事業実績調書

グループ名 (防犯グループ②)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	通学路の安全・安心及び防犯意識の高揚&啓発活動	
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)		
 押印活動 	・各集会所等に防犯の幟旗を設置して防犯意識の高揚を図るため各所に設置。 ・4月24日 防犯委員委嘱状伝達(20人) 同日委員会 ・8月7日防犯委員会開催 ・12月16日(土)防犯パトロール、防犯委員会開催。 ・3月9日(土)防犯パトロール、防犯委員会開催。 ←集会所幟旗設置	
(3) 事業の成果		
 集会所幟旗立て	・地域の押印活動は継続して行い通学路の安全に協力が出来た。 ・安全パトロール時に幟旗の状況をチェックして必要に応じ交換を実施した。 ・各集会所、公園等幟旗設置個所には、定期的チェックして破損修理、交換をした。 ・防犯委員会のおり幟旗の損傷についての、チェックをお願いして必要に応じ交換。   愛環瀬戸口北、南口周辺幟旗立て	
(4) 事業の実施における問題点や課題		
 集会所幟旗立て	・各町内の防犯委員の皆さんの協力を得る ・各集会所の委員の皆さんと協議して協力お願いする。 	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (防犯グループ③)

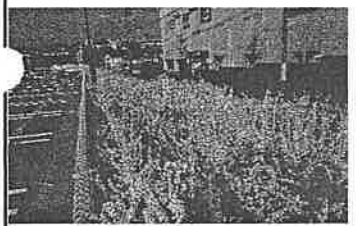
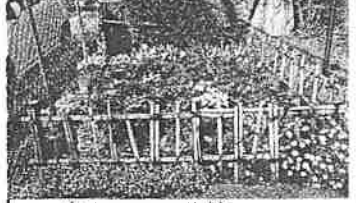
事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	防犯広報活動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 愛環瀬戸口駅南口	・愛環瀬戸口駅周辺に幟旗を立て、自転車盗難防止、不審者に注意の呼びかけ活動をおはようございますの挨拶とともに実施する。 ・4月24日 防犯委員委嘱状伝達(20人) 同日委員会 ・6月5日防犯委員会開催。 ・8月7日防犯委員会開催 ・12月16日(土)防犯パトロール、防犯委員会開催。 ・3月9日(土)防犯パトロール、防犯委員会開催。
(3) 事業の成果	
 瀬戸口駅南口幟旗設置	・4月5日瀬戸口啓発活動(5人参加) ・6月7日瀬戸口啓発活動(6人参加) ・5, 7, 8, 9月は幟旗設置。 ・10月4日 雨天中止 ・11月1日実施。 ・12月6日実施(6人参加) ・1月、2月は幟旗設置 ・3月6日雨天途中中止(4人参加)
(4) 事業の実施における問題点や課題	
	・コロナ禍で中止が多かった影響か、自主性を尊重のところで周知が低迷で参加者が少なく苦勞する。 ・従来はポケットティッシュを手渡し、防犯の意識の高揚をお願いしていたところコロナで自粛。 ・強風などで支柱が折れたり曲がったり、幟旗が破れることが多く苦慮する。

事業実績調書

グループ名（環境衛生グループ①）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	交流センター周辺の環境美化、白山公園周辺美化活動
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 環境衛生委員会  駐車場ドミー側ユキヤナギ	交流センター周辺に花を植えて通る人、センター利用者に花の楽しさを提供する。 ・ 4月29日（土）衛生委員委嘱式（14人） ・ 5月6日第1回環境衛生委員会開催。 ・ 5月13日冬春花除根作業11人出席で除根作業をする。 ・ 6月3日 夏、秋花、苗、種子をグループ1/2で植付け、種播き作業12人出席。 ・ 8月19日 環境衛生委員会（20人出席） ・ 9月11日 パンジー、ビオラ種播き5人参加各自の家で管理のお願い。 ・ 10月28日環境衛生委員会（15人出席）春、夏花除根及び秋、冬花の植え付け等。 ・ 11月4日 夏、秋花、除根12人出席、除根作業及び各所の草取りをお願いする。 ・ 11月20日 冬、春花、植付11人出席、秋、冬、芝桜の植え付け作業をする。 ・ 3月2日環境衛生委員会（16人出席）年度報告桜まつりのお手伝いについて。
(3) 事業の成果	
 	・ 年間を通じ、花壇の灌水、除草等出来た。今年度も5月から6月気温高く枯れた苗が多く、植え替えが発生した、夏になると元気に成長して、通行する人、センターを利用される皆さんに楽しんで頂いた。 ・ センター周辺のドミー側土手のユキヤナギ、芝桜、ブルーベリー等、年間を通じ、地域の皆さん、交流センター利用者の皆さん、特にセンター利用の子供達には楽しんでくれたでしょう。 ・ 白山公園の花壇も年間を通じ、花壇の管理が出来、公園利用者、通行される皆さんに花の美しさ、楽しさを提供出来た。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 白山公園の花壇  パンジー等播種	・ 今年度も花の管理だけではなく、衛生委員会のおりに環境衛生グループの取り組みとして、ゴミの集積場所の把握、ゴミネットの破損の交換方法等を衛生委員からも説明してカラスによるゴミを荒らされないように早めの交換についてのお願い。  センター入り口花壇

事業実績調書

グループ名 (環境衛生グループ②)

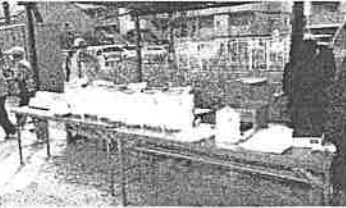
事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	スワッグ (壁飾り教室) 教室
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 受付の様子	・ 9月7日 自治会町内会長会議募集回覧依頼 ・ 10月28日 教室受付 5人出席 ・ 11月25日 スワッグ教室開催 28人参加
(3) 事業の成果	
 講師の説明に聞き入る	・ 地域住民の参加が多く、スワッグ教室を通して、地域の人達のコミュニケーションを深めることが出来た。 ・ 講師の先生も昨年と材料を変えて、皆さんそれぞれ楽しそうに受講していた。 ・ 申込の人も多くキャンセル待ちも出た。  講師の指導と皆さん取り組み
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 受講者と完成スワッグ	・ 定員に限りがあり、応募者が多くお断りも発生。  完 成

事業実績調書

グループ名（ 高齢者福祉グループ① ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	高齢者健康活動 ① （グランドゴルフ大会）
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 皆さん真剣にプレー	・ 9月回覧で第6回グランドゴルフ「さとちゃん杯」を各町内に回覧、参加の呼びかけ。 ・ 11月13日（月）予備日に変更第6回グランドゴルフ大会開催。 参加者は48名参加県立西高校南側グランド  開 会 式
(3) 事業の成果	
	・ 天候に恵まれ、各町内の皆さん日頃の練習成果の発揮と、日頃の運動不足解消に楽しそうだ。 ・ 優勝賞品他豪華な賞品が多く並び皆さんのやる気を誘っていた。 
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 豪華な賞品	・ 表彰式では優勝者だけでなく皆さん楽しそうに賞品を受けていた、次回の楽しみも沸いて来る。 ・ プレー終了後、ホールインワンプレーで皆さん賞品片手に楽しそうだ。  表彰式  ホールインワンプレー

事業実績調書

グループ名（ 高齢者福祉グループ② ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	高齢者健康活動 ② （バランスボール教室）
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 受講された皆さん	・ 昨年のバランスボール教室で、バランスボールの良さを習得して今回の開催した。 ・ 高齢者の各グループの皆さんに多く参加して頂き、部屋を多目的室からホールに変更で年2回の計画をした。 ・ 第1回、6月19日（月）午後2：00 ・ 第2回、9月21日（木）午後2：00  受講する皆さん ・ 高齢者福祉の各グループで体験できる皆さんに参加を呼び掛ける。
(3) 事業の成果	
 インストラクターと一緒に	・ 6月19日（月）参加者16人。 ・ 9月21日（木）参加者22人参加 ・ バランスボールで姿勢の状態が把握でき、体幹のバランスの大切が取得できることが出来た。 ・ 地域の人々が日頃交流センターに出向いて来れなかった皆さんも、交流センターに来て頂きセンターの良さが分かって頂けた。  頑張って受講
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 インストラクターと一緒に	・ ボールの在庫を増やし、各高齢者福祉グループの皆さんで出来るとよい。  バランスの体験良い姿勢作り

效範連区地域力向上委員会

グループ名 (ご近所交流サロングループ)

146

事業実績調書

グループ名 (防 災 グ ル ー プ)

(1) 事業の名称		地域防災力向上事業		
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)				
月	日	参加者数	開催場所	実施内容
11	19	2,510世帯	各世帯・組・町内会	大規模地震を想定し、各世帯において自らと家族の命を守る訓練を実施した。 また、防災助け合いマップをもとに「組集合場所」への集合訓練を実施するとともに、安否確認訓練として各世帯が玄関付近に掲出した「安否札」の掲出状況を各組・町内会ごとに集約した。
		160名	効範・東山小学校体育館	消火器による初期消火訓練、応急担架の作成訓練及び避難所の開設・運営訓練等を実施した。
 避難所開設訓練  応急トイレ設営訓練  初期消火訓練				
(3) 事業の成果				
① 大規模地震を想定して組集合場所への集合訓練、安否確認訓練、初期消火訓練及び避難所運営訓練教材等を使った避難所開設訓練を実施することにより、住民の防災意識の高揚と併せて地域防災力の向上を図ることができました。 なお、応急トイレ設営訓練を初めて実施しましたが、避難所におけるトイレ対策の重要性とともに、各家庭でのトイレ対策 (備え) の大切さを啓発することができました。 ② 昨年度作成した防災助け合いマップを活用した「組集合場所」への集合訓練を行うことにより、地域防災力の要である隣近所の皆さんの助け合いやつながりの大切さを改めて認識することができました。				
(4) 事業の実施における問題点や課題				
① 避難所開設・運営訓練については、備蓄資機材の取扱い訓練にとどまり、実践的な避難者の受け入れ訓練には至っていません。 今年度配備した避難所運営訓練教材を活用しながら、連区内の各種団体と連携・協力してシリアスな避難所の開設・運営訓練に取り組んでいく必要があります。 ② 昨年度作成した「防災助け合いマップ」については、住宅の新築や取り壊しをはじめとする地図情報の改変や組再編の実態に合わせて組集合場所を見直すなど定期的な修正 (再配布) が必要となります。				

- ・開催内容が分かるチラシや案内文、写真があれば合わせて提出して下さい。
- ・参加者数は世話人(スタッフ)を含めた数を記載して下さい。

事 業 実 績 調 書

グループ名 (環境グループ)

(1) 事 業 の 名 称		効範連区環境整備活動		
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)				
月	日	参加者数	開催場所	実 施 内 容
4	8	4	かもが池	かもが池公園除草作業
5	13	3	かもが池	かもが池公園除草作業
	20	190	瀬戸川河川敷	オオキンケイギク駆除
6	10	5	かもが池	かもが池公園除草作業
7	8	3	かもが池	かもが池公園除草作業
8	13	3	かもが池	かもが池公園除草作業
9	9	4	かもが池	かもが池公園除草作業
	24	80	東山町2丁目ちびっこ広場	アニマル除草お別れ会
10	14	3	かもが池	かもが池公園除草作業
11	11	4	となりの森	間伐作業
	26	150	連区内クリーン作戦	連区内清掃活動
12	10	3	となりの森	ブルーベリー植栽
2	10	3	となりの森	間伐作業
3	16	4	かもが池	かもが池公園ニセアカシア除伐作業
3	23	3	かもが池	かもが池公園除草作業
(3) 事業の成果				
・かもが池公園にブルーベリーを植栽しました ・オオキンケイギク駆除活動も数年経ち 気持ち減ってきたような気がします				
 除草中  除草後  ブルーベリー植栽  ニセアカシア除伐				
(4) 事業の実施における問題点や課題				
・なかなかメンバーが増えません				

- ・開催内容が分かるチラシや案内文、写真があれば合わせて提出して下さい。
- ・参加者数は世話人(スタッフ)を含めた数を記載して下さい。

事業実績調書

グループ名 (事務局)

(1) 事業の名称		地域力向上活動事務局費		
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）				
月	日	参加者数	開催場所	実施内容
5	24	34	効範公民館	5年度の運用について説明及び助成金配分 瀬戸警察署生活安全課職員による講話 「STOP特殊詐欺」
1	31	21	効範公民館	5年度事業報告及6年度活動実施意向について 中部電力パワーグリッド株式会社による講和 「でんきの安心・安全」
(3) 事業の成果				
各グループとも活動が活発化してきており、コロナ禍の以前の状態に戻りつつあり、全体として予想以上の成果が得られたと思われる。				
(4) 事業の実施における問題点や課題				
コロナが明けたことを契機としていかにして参加者を増加させ、持続的な活動を展開させていくかが課題となっている。 補助金について、補助金の対象となる活動費用のうち、食糧調達費について年間の上限額が30,000円とされているが、活動の回数や参加者の数が多いグループと少ないグループともに30,000円であることは不公平感があり、何らかの対応を考慮してほしい。現状ではオーバー分は参加者の負担金、町内会からの補てん、連区自治会からの助成金により対応しており、活動が活発なグループほど不利益となる状況となっている。				

- ・開催内容が分かるチラシや案内文、写真があれば合わせて提出して下さい。
- ・参加者数は世話人(スタッフ)を含めた数を記載して下さい。

今池町元気クラブ 出張出前講座 1



今池町元気クラブ 出張出前講座 2



南山町2・3丁目交流カフェ
効範小学校のバトン部を招きました。



南山町2・3丁目交流カフェ ハロウィン飾りづくり



川北町ふれあい15の会 認知症予防体操



川北町ふれあい15の会 セタ祭りの飾りづくり



原山台地域力向上委員会

事業実績調書

グループ名（あいさつ運動）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 あいさつ運動
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
”明るい原山台”を目標に掲げ、少年センターや民生児童委員、各自治会、PTA、寿会などのみなさんの協力で、原山小学校・光陵中学校の始業式、終業式などを中心に小中学校の校門付近で「あいさつ運動・見守り活動」を7回行い、光陵中学校で「ふれあい美化運動」を2回実施しました。また、原山小学校の教員と相談して児童に標語をお願いし、優秀2作を選定した後のぼり旗を製作し本地域内に設置しました。一方、標語を作っていただいたお礼に「花いっぱい運動」の一環として同小正門脇の花壇にパンジーやチューリップを2回植えました。さらに、街頭指導を夏休みに9日間、春休みに2日間実施し、子どもの健全な生活状況を確認しました。  あいさつ運動の旗（2月28日） 学校の正門付近に、あいさつ運動の標語が記載されたのぼり旗があります。地域の少年センターの方が、今年度の6年生代表児童の作品の旗に交換していただきました。ありがとうございました。   	
(3) 事業の成果	
今年度も原山小学校・光陵中学校でのあいさつ・見守り運動を実施することができました。また、原山小学校では児童によるあいさつ運動の標語の選定とのぼり旗製作、光陵中学校ではふれあい美化運動なども予定どおりできました。これらの活動を通じて、本地域内の小中学校や児童・生徒、保護者、そして地域力向上委員会が連携して子どもの成長を見守り、健全育成を図ることができました。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
既成の事業は、少年センターと本地域内の各団体が協働して実施しておりそれなりの効果を発揮していますが、独自企画のための住民の関心度やボランティア確保の困難さが課題です。また、2年後の菱野団地内3小学校の統合と原山小学校廃校に伴い、当該事業の継続や独自企画などの検討は喫緊の課題であると考えます。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ にっこりカフェ ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称

原山台地域力向上委員会 にっこりカフェ

(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）

原山台地区社協を中心に、寿会、保健推進員のみなさんに協力いただき、毎月2回原山台集会所で「にっこりカフェ」を開催しました。コーヒーや抹茶、お菓子を提供し、高齢者を中心に地域のみなさんの語らいの場と楽しんでいただきました。令和5年5月から令和6年3月までの来場者は18回開催で575名でした。

また、原山保育園・真貴幼稚園児の慰問による歌や遊戯の披露があったり、保健推進員の協力で骨密度測定があり、多くの人に受けていただきました。



(3) 事業の成果

月2回のうち第4金曜日は令和5年5月26日から、第2日曜日は同年9月10日から再開することができ、コロナ禍による中止前の賑わいが戻ってきました。また、本地域内の幼保育園児や保健推進員の訪問のほか、今年度は萩山台の市民活動団体によるごみ減量の講義や瀬戸警察署による詐欺防止の講和なども行われ、この場が地域活動の拠り所のひとつになっています。

(4) 事業の実施における問題点や課題

現状では、毎月第4金曜日は高齢者の参加が多く、第2日曜日は家族連れの参加も多少見られます。ただし、生産年齢人口を構成する成人男女の参加が見られない点が課題です。また、主催する地区社協や寿会の構成員も高齢化しており、参加者やボランティア要員の拡大も図っていかねばなりません。

事業実績調書

グループ名（ 広報誌 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 広報誌
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
広報部は、「はらやまだい通信」を通じ地域力向上委員会の活動を広く地域住民のみなさんにお知らせするとともに、共助である地域力への理解を深め各事業への参加と理解を促しました。 「はらやまだい通信」の発行実績は、以下のとおりです。 ・全戸配布（約2,000部） 4回発行（令和5年6月号、9月号、令和6年1月号、4月号） また、地域力向上委員会のホームページを随時更新しました。この際、全体構成を見直すとともに過去のはらやまだい通信を見られるようにしたり連合自治会の活動を紹介したりしました。	
(3) 事業の成果	
「はらやまだい通信」は、本地域の重要な情報伝達手段で住民には好評です。本年度も4回発行できさまざまな地域情報を提供することができました。 また、地域力向上委員会のホームページを更新し、デジタルを活用した地域内外向けの情報発信をすることができました。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
「はらやまだい通信」の編集や発行は、現在特定の部員やスタッフで行っており、人材不足は否めません。また、地域の若い世代向けにSNSを活用した情報発信も課題になっていますが、これも携わるスタッフや情報ソースの確保が難しく足踏み状態です。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ お助けたい ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称

原山台地域力向上委員会 お助けたい

(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）

平成28年7月に発足した「お助けたい」も地域住民のみなさんに認知され、依頼仕事も順調に増えてきました。しかし、今年度もコロナ感染症拡大を受け活動は休止状態でした。

- ・ 繰越件数 14件
- ・ 実施件数 1件

(3) 事業の成果

この活動は、高齢者宅には大変好評を頂いています。しかし、コロナ感染の影響もあり活動の自粛が続けざるを得ない状況でした。
今年度の実績は、依頼家庭の都合で急ぎの1件のみでした。

(4) 事業の実施における問題点や課題

地域住民の高齢化は年々進み、お困りごとが増える中で「お助けたい」ボランティアの高齢化も避けられず活動できる人が減っています。「お助けたい」の世代交代が急がれ、次年度は部会長の交替も含め対応を検討していきます。

✓

事業実績調書

グループ名（ マルチ文化交流 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 マルチ文化交流
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 	今年度は、部会のロードマップに従い”相互理解”を目標に活動を行いました。主な活動結果は以下のとおりです。 ・毎月第1土曜日10時に定例部会を開催しました(4、8月除く)。毎回5人程度参加。 ・スペイン人、ベトナム人、ペルー人へのインタビューを実施し、「はらやまだい通信」に記事を掲載しました(3回)。 ・マルチ文化交流会(6月、20人参加)と原山台ハッピーフェスタ(12月、50人参加)を開催し、いずれも日本人住民と外国ルーツの住民が一緒になってゲームや会食を通じ交流を深めました。 
(3) 事業の成果	
今年度はかねてより懸案であった日本人住民と外国ルーツの住民との交流会を2回開催することができました。これにより、国籍の異なる住民同士が直に会い話をすることができました。また、本地域内で開催させているスペイン語教室の関係者や大学生などと連携することでイベント企画が充実したものになりました。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
多文化共生は本地域における喫緊の課題ですが、地区住民の関心は必ずしも高くありません。また、外国ルーツの住民のコミュニティへのアクセスは容易ではありません。本部会では、こうした問題を抱えながら少しずつ活動を行ってきました。コロナ禍が明けようやく交流会を開催でき、今後はこうした活動を継続しさらなる参加者の増加を図っていきます。	

事業実績調書

グループ名（ 憩いの場づくり ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 憩いの場づくり	
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）		
令和3年1月から開設した「将棋と囲碁のにっこりハウス(毎週火曜日10:00～)」と「子どもとママとじいじとばあばのにっこりハウス(毎週水曜日10:00～)」を引き続き原山台集会所で実施しました。実績は以下のとおりです。 ▶「将棋と囲碁のにっこりハウス」 開催回数 48回(うち5回は子ども将棋教室) 延べ参加人数 168名(小学生3名、中学生1名含む) ▶「子どもとママとじいじとばあばのにっこりハウス」 開催回数 48回 延べ参加人数 子ども80人、ママ&ばあば220人 ▶「健康マージャンのにっこりハウス」(毎週火曜日10:00～、原山台集会所) 開催回数 48回 延べ参加人数 442人   		
(3) 事業の成果		
3つの「にっこりハウス」は、毎週原山台集会所で行っており定着しています。このため、本部会での活動は、地域コミュニティの根幹となる住民同士の交流や活動に大いに貢献しています。また、参加者の中には若い子育て世代の住民もあり、高齢者とともに地域活動に参加するきっかけを作っている効果があります。		
(4) 事業の実施における問題点や課題		
本部会の活動範囲は広がっていますが、参加者やスタッフが固定化する傾向にあります。そのため、いかに男性高齢者を巻き込むかが課題です。さらに、育児や健康などの相談が気軽にできる専門家も含めた体制の整備が求められます。		

事業実績調書

グループ名 (さわやか体操)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 さわやか体操
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。) 本部会は、今年度から活動をスタートしました。毎週月～土曜日の9:30～10:00原山台集会所でラジオ体操を行いました。また、水曜日はラジオ体操の指導資格を持つ方からストレッチ体操を交えて体操の指導を受け健康づくりに取り組みました。毎回10名前後の方が参加し、年間を通じて1回も欠くことなく活動を続けました。 	
(3) 事業の成果 本部会の活動は従来「憩いの場づくり」部会で行っていましたが、今年度は独立し新たな部会となりました。天候に左右されず年間を通じて活動ができたことは一番の成果です。地域住民の健康に対する関心度は高く、こうした日常の手軽な運動を通じて住民の健康づくりに寄与できました。	
(4) 事業の実施における問題点や課題 ラジオ体操には、毎回10名前後の参加者がおり活動は定着していますが、新たな参加者の獲得や健康づくりに対する地域住人への呼びかけを継続していく必要があります。そのため、機会あるごとに活動をPRしひとりでも多くのラジオ体操参加者を増やしていきます。	

✓

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（自ら考え備える防災・防犯）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称

原山台地域力向上委員会 自ら考え備える防災・防犯

(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）



今年度は、原山台連合自治会に協力し8月5日夜間に「自主防災訓練」を、11月19日に「市総合防災訓練」を実施しました。そこでは、各家庭の安否確認札の掲示や小学校体育館で避難所運営訓練を行いました。また、12月27日には「年末防火・防犯パトロール」への参加協力をしました(約50人参加、4班で行動)。

さらに、同連合自治会と協同で「地区防災計画」を策定するとともに、令和6年1月には「能登半島地震に学ぶ」をテーマに「はらやまだい通信」特別号(2,000部)を発行し、地域住民の防災意識啓発に努めました。

(3) 事業の成果

今年度も原山台連合自治会に協力し、夜間の「自主防災訓練」や「市総合防災訓練」を実施することができました。また、年末防火・防犯パトロールを実施し多くの自治会や地域力向上委員会のメンバーが参加しました。これらを通じ、住民の防災防犯意識向上が図られました。また、同連合自治会と協同で懸案だった「地区防災計画」を策定するとともに、本年1月に発生した能登半島地震の直後には独自の防災チラシを発行しました。これにより、本地域区住民により身近な話題提供と啓発ができました。

(4) 事業の実施における問題点や課題

現在日本各地で地震が発生しており、「東南海沖地震」を想定した大規模災害に向けた防災対策はこの地区でも喫緊の課題です。そのため、本連合自治会と協同で策定した「地区防災計画」のアクションプランづくりやより実践的な防災訓練の実施、日ごろからの住民への啓発活動など防災対策の課題は山積しています。

一方、本地区でも詐欺や盗難などの被害が増えており、防犯大会の開催など地域一体での防犯対策が求められています。

✓

事業実績調書

グループ名（事務局）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	原山台地域力向上委員会 事務局
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。） 毎月第4水曜日に「原山台地域力向上推進会議」を原山集会所で開催してきました（8月、12月除く）。また、原山台連合自治会と地域力向上委員会の代表者等が集まり、お互いの活動の連携等を話し合う「連自地域力運営会議」を毎月開催しました（4月、8月、1月除く）。また、コープあいちの協力のもと「移動販売」を毎週水曜日14:30～15:30同集会所で行いました。実績は以下のとおりです。 ▶営業回数 47回、利用者数 861名、売上金額 1,605,493円 さらに、本地域力向上委員会の関係団体や各部会が合同で活動紹介や地域住民との交流を目的にしたイベント「第1回原山台地域カフェスティバル」を3月に原山台集会所で開催しました。当日は約100名の参加があり、体験プログラムや講演会等に興じていました   	
(3) 事業の成果 原山台地域力向上委員会は、関係団体と住民有志の部会で構成されています。毎月の推進会議には各団体の代表者と各部長が参加し各々の活動報告や問題点の協議などを行っており定着してきました。また、今年度から始まった連自地域力運営会議では、共通な課題（防災、交流など）を話し合っており事業がスムーズに展開できるメリットがあります。 移動販売は今年度も売り上げが好調で、住民ニーズに合った事業だと言えます。 地域カフェスティバルは第1回であり実行委員会による手作りのイベントでしたが、参加者には好評で新たな交流機会の提供に一役買いました。	
(4) 事業の実施における問題点や課題 地域力向上委員会は、本地域内の関係団体と住民有志によるボランティア組織であり、連合自治会とは補完関係にあります。従って、お互いの組織の特長を生かしながら連携することが肝要です。当面、防災や交流は共通の課題でありこれらを軸に活動を行っていきます。 ただし、事業実施の過程で携わる人材は限られており新たな展開は難しい状況です。 お互いの事業の企画や実施の過程で丁寧な話し合いをし、協力体制を構築することが求められます。	

掛川地域力向上委員会

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（事務局）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	事務局運営事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・会議等の開催 総務会（6回）、役員会（5回）運営委員会（4回）の開催をした グループ会議、「かけがわっこ子ひろば」の運営にかかる各種会議を随時開催した ・運営委員懇親会7/7（下半田川町民会館ホール）30名参加 ・「交流フェスタ2023 in パルティセと」 8名参加	
(3) 事業の成果	
・総務会、役員会を開催することで、地域力向上委員会の各種事業を協議することができた ・グループ会議や「かけがわっこ子ひろば」の運営にかかる打ち合わせができた ・少子化により地域の活性化（育成）を今後検討することとした	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・笛祭りの開催について笛の不作などで日付が特定できないため、祭りを中止した。 ・少子化により地域の活性化（育成）を今後検討することとした	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 広報 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	広報事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・広報誌「やまびこ」56号から61号までの6回、及び号外3回を発行した ・会員の声、地域のミニ情報・自然情報なども必要に応じて取り上げた ・視覚を訴える広報誌を意識して画像を多く取り入れるとともに号外以外はカラー印刷とした ・コミュニティグループと協働で「掛川の生きものたちと風景」について合同会議を行った ・HP「瀬戸発！まるっと地域力」に広報誌「やまびこ」などを投稿し、地域力の活動を発信した ・コミュニティグループと協働で「掛川のいきものたちと風景」の冊子を発行した	
(3) 事業の成果	
・広報誌「やまびこ」を発行しお知らせと広報啓発活動ができた ・掛川の自然をテーマにした本づくり（コミュニティとのグループ協働事業）で合同会議を開催し、「掛川の生きものたちと風景」の冊子を発行することができた。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・事業の実施を事前にお知らせをしたいが、現在「広報誌」は隔月発行のため結果として載せている ・	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（子育て支援）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	子育て支援事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・児童の登下校の見守り（地域の見守ボランティアおよそ20名） ・学校サポーターによる学習田のサポート（5/25田植え、10/11稲刈り、10/26脱穀、粃摺り1/25餅つき） ・学校サポーターによる環境整備（学校周辺草刈り5/28.7/8 親子環境整備8/20） ・かけがわっこ子ひろば運営のサポートを保護者と連携して活動した ・ステーション回収 年4回（5, 8, 11, 2月の各初旬土曜日） ・親子環境整備作業8/21 ・里山体験（ジャガイモ植え付けと収穫、サツマイモ植え付けと収穫、焼き芋）延べ75名参加 ・絵付け教室（クリスマスランプシェード作り）参加者25名	
(3) 事業の成果	
・児童の登下校時の安全に留意し毎日見守りを行った ・環境整備、学習田サポート、各種行事への参加など、地域の方々と学校・保護者が連携し、活動した ・里山体験で、掛川の自然を身近に感じて貴重な体験ができた。 ・地域の人とのかかわりや子供同士の触れ合いができた	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・里山体験ができる場所や内容の検討 ・地域の子供が少なくつながりのある（交流のある）地域外の子供の参加についてどうするか	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 高齢者支援 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	高齢者支援事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・花壇・庭の除草（定光寺町9/11） ・日常品買い物代行（下半田川町 4/9, 8/21） ・側溝掃除（下半田川町5/4）	
(3) 事業の成果	
・独居高齢者の声掛け見守りができた、 ・独居高齢者の買い物代行ができた ・高齢者宅花壇と庭の草取りができた	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 環境美化 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	環境美化事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
▶掛川地域内7か所の花壇に年2回花苗を植えた 花苗 6月 ベゴニア 定光寺町 400株、下半田川町 300株 花苗12月 ビオラ 定光寺町 400株、下半田川町 300株 ▶環境整備作業として掛川地区のごみ拾い作業を行った 6/10 1/21 ▶定光寺直入橋周辺の草刈り作業 7/15 草刈り作	
(3) 事業の成果	
▶潤いある環境作りができた ▶屋外行事のため参加者同士の親睦場所になった ▶植栽を通して花に興味を持っていただけるようになった	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
▶イノシシ被害にあい残念なところもあったため対策を考える	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ コミュニティ ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	コミュニティ
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
・笛まつりは不作のため中止した。 ・広報グループとの合同会議を開催（7/10, 8/30） ・「掛川の生き物と風景」の冊子を300部発行、全戸及び関係機関に配布した。 ・「交流フェスタ2023 in パルティセト」に参加（7名） ・各所史跡見学とウォーキングを掛川公民館と協働で行った。 第1回11/4 徳川義直公廟所修繕工事見学 第2回 12/2 「古道」を歩く ・学校および両町の各種団体行事への参加とその運営に協力した。	
(3) 事業の成果	
・古道が整備されてウォーキングができるようになった ・2回の合同会議（それぞれ15～20名参加）を開催して「掛川の生き物たちと風景」の冊子を発刊することができた。 ・徳川義直公廟所修繕工事見学では、普段見ることができない場所を見ることができた。 ・交流フェスタでは、「掛川の生き物と風景の冊子」展示して、掛川の良さを知ってもらった	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・コロナ禍で笛まつり（4/23）を中止した ・仕事を持った若い人の活動参加がなかなか難しく魅力ある活動の発掘が課題 ・固定化した活動に柔軟性を持たせることができるか？人材に限られているだけに難しさを感じる	

本地地域力向上委員会

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 事務局 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	地域力向上委員会の事務
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 部長会  買物難民対策（コミュニティバス）	●2ヶ月毎に部長会を開催し、各事業部の進捗状況等をフォローするとともに、各事業部会の活動が円滑に行えるようバックアップした。 ●買物難民対策として瀬戸市役所関連部署とコミュニティバス（本地線）の運行方法について打合せを行った。 ・事務局が窓口となり、環境交通部会や民生委員などに声をかけて打合せを実施した。 ・打合せは「バロー瀬戸西店への買物する場合の利便性向上」を議論した。 ●瀬戸市消防本部と南部集会所の災害避難場所指定に向けて打合せを行った。
(3) 事業の成果	
 各事業部会 打合せ  瀬戸市役所によるコミュニティバス相談会の様子	●部長会で各事業の計画/推進状況を確認し、今後の進め方などを話し合った。また、各事業の推進状況を確認するとともに、打合せ議事録の作成を取り纏めた。 ●年度初には各事業の計画や予算の取りまとめ作業、年度末期には各事業の実績報告書作成と、定期総会用の報告書作成作業を行った。 ●コミュニティバスの相談会や打合せを行い、本年夏頃に午後2便のバスをデマンド方式で試行することになった。 ●南部集会所に避難誘導灯と非常ブザーを設置し、本年春頃に防災倉庫を設置することになった。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調査書

グループ名（ 防火・防犯部会 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	防災訓練
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 ①南部集会所  ②本地会館  ③原山集会所  ④市民総ぐるみ幡西小	●防災訓練の実施日と実施場所 および（参加町数と参加人数） 8月27日：①南部集会所…自主防災訓練 （坂上地区7町内、参加者：70人） 9月17日：②本地会館…自主防災訓練 （会館地区5町内、参加者：40人） 10月1日：③原山集会所…自主防災訓練 （原山地区5町内、参加者：47人） 11月19日：④瀬戸市民総ぐるみ防災訓練 （本地地区全体、参加者：84人）
(3) 事業の成果	
 ①南部集会所の訓練  ②本地会館の訓練  ③原山集会所の訓練  ④市民総ぐるみの訓練	●本年度も本地地区を下記3つのエリアに分けて、自主防災訓練を実施した。 ①南部集会所 ②本地会館 ③原山集会所 ※自主防災訓練では関係町内住民全員を対象に、自宅での地震避難訓練と安否確認用タオル掲示行動の訓練などを実施し、町内会長や防災リーダー・関係者は上記訓練後各拠点に集合し、初期消火・AED操作・応急処置や被災者の救助訓練を実施した。 ※自主防災訓練は、毎年継続して実施しているので、地域住民の防災意識も向上し、防災訓練方法なども定着している実施できている。 ●瀬戸市民総ぐるみ防災訓練は、本地の町内会長や防災リーダー他が参加し幡西小学校で訓練を実施した。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

事業実績調査書

グループ名（ 防火・防犯部会 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	防犯パトロール
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 ①南部集会所周辺 防犯パトロール  ②本地会館周辺 防犯パトロール	●防犯パトロールの実施日と実施場所 および（参加町数と参加人数） ①10月22日：南部集会所周辺 （坂の上地区7町内、参加者：52人） ②12月17日：本地会館周辺 （本地会館地区6町内、参加者：27人） ③2月11日：原山地区周辺（DCMカーマ駐車場） （原山地区5町内、参加者：26人）
(3) 事業の成果	
 ①南部集会所周辺パトロール  ②本地会館周辺パトロール	●本年度も本地地区を下記3つのエリアに分けて、周辺地区の防犯パトロールを実施。 ①南部集会所 ②本地会館 ③原山地区 ※町内会長・関係者が上記各拠点に集合し、周辺地区の防犯パトロールを実施した。 ※防犯パトロールを継続して実施しているので、地域住民の防犯意識が向上している。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（子育て・福祉部会）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	健康教室&サロンの開催
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 健康教室  スマホ講習会	●毎月1回健康教室を開催した。 開催場所：本地会館 開催日時：毎月第2火曜日（10時～） 参加人数：約15名／回 ※サロンはコロナ禍のため中止した。 ●瀬戸市役所関連部署・（NPO法人）デジサポと連携し、シニア世代を対象にスマホ講習会を開催した。 開催場所：本地会館 開催日時：9／14（1回目）、9／28（2回目） 参加人数：23名（1回目：13名、2回目：10名）
(3) 事業の成果	
 健康教室の活動様子  スマホ講習会の活動様子	●健康教室開催により、いつまでも自分で動ける体力づくりの機会と場所を提供することができた。 ●コロナが少し落ち着いてきたので、参加者が密にならないよう、注意を払いながら健康教室を開催した。 ●スマホ講習会はAコースとBコースを設定し、2日間に分けて実施した。 Aコース（1日目）：カメラ基本操作とQRコード操作 Bコース（2日目）：LINE操作 その結果、スマホのカメラやLINE操作を学習することができた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調査書

グループ名（ 広報部会 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称		「ほんじニュース」の発行
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）		
14号発行 	15号発行 	下記日程で「ほんじニュース」発行を計画し、原稿の作成・印刷・配布した。 9月18日「ほんじニュース14号」を発行 →本地地区全戸へ配布した。 12月18日「ほんじニュース15号」を発行 →本地地区全戸へ配布した 4月18日「ほんじニュース16号」を発行予定 →原稿作成中
(3) 事業の成果		
ほんじニュース14号 	●「ほんじニュース14号」掲載内容は以下の通り 表紙：「紙すき体験学習」の様子 2ページ：自治会委員の委嘱式 春・夏の交通安全監視活動の紹介 3ページ：地区防災訓練の紹介 秋の例大祭と本地会館祭り開催の案内 4ページ：紙すき体験学習開催の紹介 5ページ：ゴミ一掃大作戦の活動紹介 「資源ごみ回収」運用状況の報告 6ページ：本地友の会と本地地区社協および本地物語	
ほんじニュース15号 	●「ほんじニュース15号」掲載内容は以下の通り 表紙：「本地会館祭り」の様子 2ページ：本地会館祭り開催の紹介 3ページ：春・夏の交通安全監視活動の紹介 秋の例大祭(本地八幡社)の紹介 4ページ：資源ごみ回収活動報告 ・回収収益の町内会へ還元 ・回収拠点の環境整備 5ページ：スマホ講習会、防災訓練開催の紹介 6ページ：本地会館利用の団体とサークル紹介 および本地物語	
(4) 事業の実施における問題点や課題		

事業実績調書

グループ名 (環境・交通部会)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変わってください。)

(1) 事業の名称	ゴミのポイ捨て一掃大作戦
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 ゴミ一掃活動 (高根・西原)  夏休み 紙すき体験学習 (主催) 本地地域力向上委員会 紙すき体験学習開催  回収BOX周辺の整備 (防草シート貼り)	1. 「ゴミ一掃大作戦」を、下記3ヶ所で実施した。 ①5/14: 本地会館周辺(参加者: 34名) ②10/22: 西原・高根地区周辺(参加者: 79名) ③3/4: 南部集会所周辺(参加者: 58名) 2. 小学校の夏休みに「紙すき体験学習」を本地会館で開催した。 参加者: 小学生17名、保護者9名 3. 地域力で設置運用している資源ゴミ回収BOX周辺に防草シートを貼ったり草刈りなどを行い、環境を整備した。
(3) 事業の成果	
 (本地会館)  (高根・西原) ゴミ一掃活動の様子  紙すき体験学習の様子 	1. 毎年本地地区の各町内住民が参加し、ポイ捨てのゴミ回収活動を実施しているので、環境美化の意識が向上しゴミのない環境を維持できている。 2. 「紙すき体験学習」紙を水に溶かして紙すきでハガキを作る工程を体験することにより、資源ごみのリサイクル工程を学習することができた。 3. 「資源ゴミ回収BOX」の設置拠点を整備することにより、資源ゴミの持込みの環境を改善できた。 * 「ゴミのポイ捨て防止・資源ごみ回収によるゴミの減量・紙すき体験学習で子供たちに資源環境の意識づけ」により、ゴミ関連活動の浸透・意識向上を図れた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
Empty space for problem points and challenges	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 環境・交通部会 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	花いっぱい運動
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
     1. 瀬戸の西の玄関を花で飾ろう！をスローガンに「花いっぱい運動」を展開・活動した。 実施場所：国道363沿線の賛同事業所など6ヶ所 ① 支留比亞珈琲 本地店様 ② おおの耳鼻咽喉科クリニック様 ③ 資源ゴミ回収ステーション ④ 本地会館 ⑤ ネットヨタ中京(株) 瀬戸店様 ⑥ 日産プリンス名古屋販売会社 瀬戸店様 2. 「花いっぱい運動」の一環として、南部集会所の花壇を整備した。	
(3) 事業の成果	
    1. 11月に「花いっぱい運動」用の花苗を購入し、本運動の活動賛同事業所へプランターを設置し、水やりなどをお願いした。 *冬から春までのプランター設置期間中、できるだけ花が長く咲き続けるよう、地域力の環境部会メンバーで、花苗に施肥して手入れなど行った。 2. 環境部会メンバーで、南部集会所の花壇を掘りこして水仙やパンジーなどを花苗を植えこんだ。 「花いっぱい運動」を活動することにより、地域の方に環境美化への関心を持ってもらえている。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 地域交流部会 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	あいさつ運動と地域コミュニケーション向上活動
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
 親子ボウリング大会 受付風景  あいさつ運動  のぼり旗	●地域コミュニケーション向上を目的に、本年度も「親子ボウリング大会」を計画して実施した。 ●毎月[5]のつく通学日の登校時間に、登校児童や通行人に対して「あいさつ」を行う運動を、通学路の10ヶ所で実施した。 ●常設の「あいさつ運動」の“のぼり旗”劣化状況を確認して、劣化している旗を交換することにした。
(3) 事業の成果	
 親子ボウリング大会の様子  あいさつ運動の様子	●親子の絆や若い子育て世代間の親睦を図ること目的に親子ボウリング大会を計画・募集した結果、48名の応募があり、3月24日東名ボールで盛大に大会を開催することができた。 ※今後も本地地域の若い世代の活動・活性化の手助けとして、同様の地域交流のイベントを計画して推進する。 ●登校児童へ”おはようございます！”などの声掛けをする「あいさつ運動」を実施した。 ※登校児童とあいさつを交わすことにより、子ども達も元気にあいさつを返すようになっている。 ●劣化した「あいさつ運動」の“のぼり旗”を地域交流部会で新しい“のぼり旗”に交換中。
(4) 事業の実施における問題点や課題	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 地域交流部会 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	「卓球教室」の開催																												
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）																													
 卓球教室①  卓球教室②  卓球教室③	●小学校や中学校が休みとなる土曜日や日曜日に、卓球教室を開催した。 また春休み・夏休み・冬休みも開催活動した。 <table border="0"> <tr> <td>開催月：</td><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td></tr> <tr> <td>回数：</td><td>4回</td><td>4回</td><td>4回</td><td>3回</td><td>4回</td><td>4回</td></tr> </table> <table border="0"> <tr> <td>開催月：</td><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td></tr> <tr> <td>回数：</td><td>3回</td><td>4回</td><td>3回</td><td>4回</td><td>4回</td><td>5回</td></tr> </table> 開催場所：本地会館	開催月：	4月	5月	6月	7月	8月	9月	回数：	4回	4回	4回	3回	4回	4回	開催月：	10月	11月	12月	1月	2月	3月	回数：	3回	4回	3回	4回	4回	5回
開催月：	4月	5月	6月	7月	8月	9月																							
回数：	4回	4回	4回	3回	4回	4回																							
開催月：	10月	11月	12月	1月	2月	3月																							
回数：	3回	4回	3回	4回	4回	5回																							
(3) 事業の成果																													
 卓球練習の様子①  卓球練習の様子②	●年間を通して卓球教室を開催しているので子供達のレベルアップが計れている。 ●子供達に運動ができる場所を提供することができている。 ●練習を通じて、子供達間でコミュニケーションがとれている。 ※教室の運営・卓球の練習に支障がでないよう、練習用の卓球玉の補充を行った。 ※練習のマナー化、卓球のレベルアップを図るために、外部に技術指導を頼んだ。																												
(4) 事業の実施における問題点や課題																													

水野地域力向上委員会

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (事務局)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	事務局
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	各グループ事業実施に係る事務処理、会議の開催。 水野地域力向委員会の庶務。 役員会 1/22 (7名) 正副事務局会議 5/23 (16名) 6/20 (15名) 7/20 (13名) 8/22 (15名) 9/20 (19名) 10/19 (17名) 11/21 (16名) 12/21 (19名) 1/23 (14名) 2/20 (16名) 3/21 (16名) 4/24 (13名)
(3) 事業の成果	
	会議の中では、グループからの事業開催についての質問、新規事業についてなど意見を出し合いグループ会議の参考にすることができた。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
これからもグループ会議からの質問、要望などを役員会や正副事務局会議に取り上げていきたい。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (広報グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	広報 (まほろばカレンダー) 作成会議
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
実施場所 交流センター会議室 参加人員 広報グループメンバー (概ね4名) 毎月1回 概ね第1週 印刷 第2週	
(3) 事業の成果	
広報まほろば発行 (随時) まほろばカレンダー発行 (毎月) ホームページ管理	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
課題 メンバーの確保	

第8号様式 別紙1

事業実績調査書

グループ名 (環境グループ /)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	ガーデンプロジェクト
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 ・6月17日 (土) 午前7時～8時 三浦花園駐車場で水野中線歩道花壇の花苗配布と植栽。 参加人数 29名 1人36ポット配布 (マリーゴールド18・日日草18) 環境グループ委員、広報 9名 6時30分～花苗配布の準備	
(3) 事業の成果	
  ・今回は、日曜日から土曜日の配布に変更したのですが皆さんに参加をして頂けた。 ・地域の美化の意識の高まりを期待したい。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・参加者の高齢化によりだんだん減少してきている。 随時募集はしているが増えるのは難しい。 ・参加者が昨年、11月より4名減少。配布数を増やすか、花苗代を減らすか考え直して行きたい。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (環境グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	ガーデンプロジェクト /
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
・11月25日(土) 午前6時～8時 三浦花園駐車場で水野中線歩道花壇の花苗配布(パンジー)と植栽。3つに色分けをしてそれぞれを一人いくつかを決め持って行って貰った。 参加人数 24名中22名。1人28ポット配布 広報、環境9名参加。	
(3) 事業の成果	
・早朝よりの配布となったが皆さんに参加をして頂けた。 住民の方に地域活動への関心を持って頂きたい。また、通勤時間帯の交通量が非常に多いところだがゴミのポイ捨て防止にもつながっている。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・事業に登録メンバーが、前回の6月よりも5名の減少し今回は24名になった。花苗を注文後に中止の連絡があったりしたので、花苗が多く残ってしまいセンター駐車場周辺の空いている所に植えた。今後の継続のための方策を考えていきたい。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (環境グループ /)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	交差点花壇整備 /		
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)			
	5/26 (金) 19:00～グループ会議 8名出席。事業計画の説明と日時・内容の確認。 6/10 (土) 8:00～11:30 上水野交差点花壇・渋谷接骨院横花壇の昨年植えた花の撤去とマルチシートの張替え作業と周辺の草取り。 7名参加		
(3) 事業の成果			
	土を耕し、施肥をしてマルチシートの張替えを終え11月予定の植栽の準備ができた。 		
(4) 事業の実施における問題点や課題			
・特になし			

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (環境グループ /)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変わってください。)

(1) 事業の名称	交差点花壇整備 /
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
  ・11月18日 (土) 9時～11時 翌週の花植えに備え上水野町交差点花壇・渋谷接骨院横花壇で草取りと整備を行った。7名 ・11月26日 (土) 8:00～10:30 花壇にパンジー苗を植える。早朝よりの活動になったが他グループからの応援も得て手早く終わられた。16名	
(3) 事業の成果	
  水野の幹線道路沿いの花壇にきれいに花を咲かせることで環境美化活動に関する意識付けをしていく。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・夏の花壇管理が厳しいが、何とかメンバーの協力えを仰いでいきたい。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (環境グループ /)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	クリーンフェスティバル
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	・12月3日 (日) 「水野ふれあいまつり」会場にて実施。 参加者138名。 今年も会場でのみの受付にした。地域住民の皆様には、事前に回覧、ホームページ等で開催を案内し、水野の街の環境に関心を持ち活動に参加して頂くことを目的とした。ゴミと引き換えに参加者記念品 (日用品) を渡す。瀬戸市ゴミ減量推進会議のメンバー5名の参加もあり、プラスチック製容器包装とミックスペーパーに関するアンケート及び収集に関する相談コーナーを設けゴミ減量への啓発をして頂きました。今回は、自治会衛生委員の方10名にも受付・ゴミの仕分けを手伝って頂きました。
(3) 事業の成果	
	・会場までの放置ゴミを拾って持って下さった方もあり、地域の方々の環境美化活動に参加の場とすることが出来た。 ・アンケートには、106名近い方に答えて頂きました。 ・当日の回収ゴミは、燃えるゴミ10袋・ビン、缶類 2かご。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
・この催しを続けることにより、まつりを楽しみながら自分の住む街に関心を寄せる住民を増やして行きたい。	

第8号様式 別紙1

事業実績調査書

グループ名（安全安心グループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	AED基礎講習会
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
5月26日 AED基礎講習会についての会議 7月9日 AED基礎講習会実施。 講師に瀬戸市消防署1名、瀬戸市消防団2名を招き救急時の安全確保・心肺停止の早期認識・通報・心肺蘇生とAEDの取り扱いを学ぶ。 参加者17名、スタッフ9名、見学者1名	
(3) 事業の成果	
心肺蘇生による心臓マッサージ30回×5回=2分間の体力が一般男性でも過酷な行動であり、周りの協力が必要である事の理解が得られた。実際に事故現場に居合わせた時に救命活動に一步踏み出す意志が参加者に強く感じられた。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
自治会・防火防災委員会の協力を得る・地域掲示板に募集ポスターを掲示をして参加者を募る・コロナウィルスの影響・PR不足により予定参加者数30名に足らない結果が次回開催の課題です。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（安全安心グループ / ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	防災訓練
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
11/19（日）午前9時00分～11時30分防災訓練：水野小学校体育館・校庭（消火器訓練・初期消火訓練・煙体験・水害対応訓練・救出訓練・救命救急訓練・応急手当・搬送訓練・避難所体験訓練）運営協力63名・参加者131名	
(3) 事業の成果	
4年ぶりに全体訓練が出来た、ご協力頂きました皆様のおかげと感謝します。総合防災訓練の安否確認カード60%を目標とし、64%の結果。以前は各訓練行程20分を15分に短縮し予定時間内に参加者全員が訓練ができたことが良かった。 とが	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
安否確認カード100%に近づける地域の防災意識向上が課題であり、今回 西陵地区と連区防災訓練が重なったことと、指導体場である分団員のコロナ感染もあり、予定した仮設トイレ及び段ボールベッド組立訓練が実施出来なかったことが残念。	

事業実績調書

グループ名 (子育て高齢者グループ) /

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変わってください。)

(1) 事業の名称	子どもの居場所づくり (水野まつり) /
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	1. 開催日時 2023年5月3日 (水) 9時～16時 2. 開催場所 水野小学校 校庭 3. 事業内容 ①的あて (的にボールをあてて景品を貰う) ②お絵描きコーナー (黒板にチョークで自由に描く) ③ヒューマン君 (祭りに賑わいを添えるべく場内を歩きながらじゃんけんをして勝った人に飴をプレゼント) 4. 参加人数 延べ約510人 5. 要 員 地域力委員 9人 地域ボランティア 2人 学生ボランティア 18人
(3) 事業の成果	
1. 3年ぶりの開催のため全体的にコロナ^{以前}依然と同じほどの賑わいだった。 ①～③のどのコーナーも賑わった。コーナーを一斉に1時間休憩にしたのは良かった。 2. 各コーナーについて ①定番の取組：・遊び方は簡単だが、今回の景品の関連が子どもに分かりにくく、子どもの意欲を削いだ。 ・外側から見て何をしているのかわかりにくかった。 ②定番の取組：・大好きなコーナーで常に満員 ・店が終了になっても抽選会が続いていて、それが終了まで閉められないので、かたづけが遅れる。 ③定番の取組：祭り全体に対して大きな役割をもっていると思う。子供たちはすぐ寄ってくる。学生ボランティアにとってもやりたい役割となっている。	 お絵描きコーナー
(4) 事業の実施における問題点や課題	
 ヒューマン君	1. 内容について ・的あては、外から見て何をしているのかわかりにくいので、その点を考える必要がある。 ・異なる定番内容を考えても良い。 ・後の2つはこのまま継続すればいい。 ・ヒューマン君は、グループの看板から祭りの看板に出来ると良い 2. 要員について ・工科高校生の参加は続いているので、運営に大いに貢献してもらっている。子どもも大好きである。 ・人数がぎりぎりまでわからず、仕事配分がうまくできなかった点は改善がいる。

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育て高齢者グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	子どもの居場所づくり (夏祭り)
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
	- 開催日時 2023年7月22日 (土) 17時～20時30分 - 顔歳場所 水野小学校 校庭 - 事業内容 夜店 ①ピコットジャンプ (ジャンプ 台の上に置いたゴム製トカゲをジャンプさせて的の箱に入れて、景品を貰う) - 参加人数 延べ約350人 - 要 員 地域力委員 14人 学生ボランティア 16人 地域ボランティア 2人 合計32人
(3) 事業の成果	
	全体.....ずっと内容を変えながら「的あて」をしてきたので、違ったゲームにした。遊ぶ様子を見るとゲームは分かりやすく、幼児から中学生までそれぞれのレベルで十分楽しめるものだ。 想定していたより1等～3等までに入る確率が高かった。景品なしで遊びだけ解放したが、賑わった。 2. 設営.....簡単なものからややハードなものまで4レーン用意したが、混雑具合をみるともう1レーンあっても良かった。 3. 景品.....300個用意したが、ほぼ1時間半で1等～3等までの景品はなくなってしまった。景品の数の設定はいつも難しい。しかし、3時間半の開催中で
このなくなり方は早すぎるので、見当を加えた方がいいと思われる。	
4. 景品が外側からは見えなくて、何がもらえるのか分からないので、展示したりつるしたりしたのは良かった。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
- 内容 - 工夫や改善を加えながらしばらくこのゲームを継続し、新しいゲームも考えて交代で取組めるようにするのがいい。 - 景品の数を再検討する - 依頼するボランティアの数、少ない駐車場の使い方などもう少し早く分かると取り組みの計画が楽にできるので、そのようにお願いしたい。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育て高齢者グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称 水野地域交流センターの笹を飾ろう

(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)

1. 開催日時: 2023年6月25日 (日) ~ 7月7日 (金) 午前10時~午後5時

2. 初めての取り組みの目的

今まで笹飾りを作る取り組みをしてきたが、最近七夕に笹を飾る家が少なくなり、参加者が減少し、メンバーも限られた人になってきていた。その背景に住宅事情などの変化も考えられる。しかし、季節行事として消えたわけではないので、風物詩としては残しておきたい。

センターに笹を飾って地域の皆さんに季節を感じてもらえれば良いと考え、飾り付ける短冊をセンターに来た人につけてもらう取り組みにしようという事になった。

2. 事業内容

センターの入り口に笹を設置して、短冊とペンを常時おいて置き、来た人誰でもに願い事などを書いてもらい、笹につけてもらう

3. 参加者: 約30名



(2) 事業の成果

1. 初めての取り組みで「まほろば」の掲載とセンターでの掲示だけにした。どのくらいの人を書いてくれるか不安な点はあったが、笹が飾りや短冊でいっぱいになり安堵した。

2. 書いてくれた人の内訳は不明だが、センター利用者にかかわってもらえる機会になったのは良かった。

3. センター入り口が華やかになり、季節を感じられるようにできたのは良かった。

(4) 事業の実施における問題点や課題

1. 多くの人に、という気持ちもあるが、今年の方法で笹がいっぱいに飾られるので、風物詩としてセンターから発信するという目的には合致するので、この形式で継続していきたい。

2. 今年は昨年度の残ったものでまかなえたが、来年度は若干の支出を見込む必要がある。

事業実績調書

グループ名（子育て高齢者グループ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	子どもの居場所づくり（ハロウィン）
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
	1. 開催日時：2023年10月29日（日）9時30分～11時30分 2. 開催場所：水野地域交流センター 3. 事業内容：①仮装してみよう（自宅から変身してくるか仮装GOODSを用意してセンターで仮装する） ②ハロウィンにちなんだ設定をした部屋をめぐり、そこにいる仮装した人から飴をもらう ③外で仮装した姿のまま大縄跳びを楽しむ ④最後にハロウィンクッキーをもらう
4. 参加人数：126人 5. 要 員：地域力委員 9人 地域ボランティア 6人 学生ボランティア 24人 合計 39人	
(3) 事業の成果	
1. 初めての取り組みとしての目的 ①子供が楽しめる内容を考える 毎年取り組んできた「クリスマスツリーを飾ろう」は、年々参加者も減り、しかも固定化しつつあった。ハロウィンのニュースを見ると若者を中心に大人のイベントとして楽しまれているように思える。子どもたちこそは変身が大好きなので、子どもが楽しめる内容で取り組もうと決めた。 ②自宅から仮装してくることも受け入れつつ、仮装したい子が誰でも仮装できるようにその準備をする。全体として仮装競争にならないようにする。 ③仮装を楽しみながらみんなで楽しく遊べる取り組みをする。	
2. 第1回の成果 ①宣伝は、掲示板・回覧板だけで、非常に心配したが、多くの参加者があった。昨今は強い要望があるのだと思った。 ②ボランティアの若者も私たちが想像する以上に積極的に参加し、楽しいんでくれた。 ③想像以上に家から仮装をしてくる子が多かった。子どもの中にも仮装をして出かけたという気持ちがあるのだと改めて知った。	
(4) 事業の実施における課題や問題点	
1. 準備	*顔のペイントなど安全性を十分考慮した。若干、高価になるがこの点は配慮したい。 *学生ボランティアはイメージが豊かで、全体の雰囲気になく貢献している。直接話し合うことで準備もイメージに合わせてできた。大変だが大切にしていこうポイントだと思われる。 いもきちんと組み入れるため大切にしていこう
2. 内容	*今回は仮装をしてみんなで縄跳びをしたが、お互いの仮装を楽しみながらできる遊びをもっと取り入れると良い。 *仮装衣装の返却の方法を見直し、間違いなく返却できる方法を考える。
3. 宣伝	*具体的に楽しめる内容を入れてポスターを作る *宣伝先を広げる

事業実績調書

グループ名 (子育て高齢者グループ)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	子どもの居場所づくり (ふれあい祭り)
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
 1. 開催日時 2023年12月3日 (日) 9時20分～11時30分 2. 開催場所 水野地域交流センター 3. 事業内容 ①クイズマンを探せ! (屋外に扮装した"クイズマン"を探し、クイズを当てて、お菓子をもらう) ②ピコットジャンプ (夏まつりで人気だったゲームをセンターの室内に設定して自由に遊んでもらう) ③ヒューマン君 (場内参加者とじゃんけんし、飴を配る) 4. 参加人数 116名 5. 要 員 委員9名 工科生12名 パンクサー2名 地域ボランティア 4名	 (3) 事業の成果 【クイズマンを探せ!】 ○昨年のクイズラリーの変形版。食べ物ブースが中心の中で埋もれがちなので、わかりやすいように扮装しクイズを出す形式にしたのはより多くの子どもたちに遊んでもらえることになった。 ○"ピコットジャンプ"への案内もヒューマン君に宣伝を一役買ってもらい、知らない子にも遊んでもらえる機会になった。 【ピコットジャンプ】 ○夏祭りに来ていて遊んだ子はもちろん知っていたが、再び楽しんでもらえたし、知らない子にも好奇心を持って参加してもらえた。 【ヒューマン君】 ○相変わらずの人気で、ボランティアの工科生にも大人気で、多少の人混みでもよく目立った。 
(4) 事業の実施における課題や問題点	
	【会場設定】 ○今の段階では、このスペースしか取れないので、受付の場所がわかりやすいようにもう工夫必要 【内 容】 ○食べ物ブースが中心の中、子どもが来ても遊ぶことができる場所を場内と室内とで充実していきたい

山口も～やっこ地域力協議会

事業実績調書

グループ名（ も～やっこ祭 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	盆踊り
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
山口連区で実施する「も～やっこ祭」は、新旧住民・世代間の交流の場と位置付け、7月29日（土）山口公民館内及び公民館附属グラウンドにおいて、盆踊り、屋台村および縁日を中心とした夏祭りを企画実施したところ、推定3,000人の来場者で賑わった。 も～やっこ祭は、山口も～やっこ地域力協議会の中に「も～やっこ祭実行委員会」を設置し、夏イベントについては、5月9日に第1回実行委員会を開催し、7月13日第4回   	
(3) 事業の成果	
4年ぶりの夏祭り実施において、大勢の来場者が一様に楽しんでいたことから、開催目的を達成したものとする。 また、地域力構成各団体から参加している180人のスタッフ間にもイベント成功に向けて協力しあう連帯意識を醸成したものとする。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
感染症の流行や酷暑によるスタッフや参加者への精神的・身体的な負担など、予測ができない状況の中で、イベントを企画することの難しさがあり、様々な状況を想定しながら企画・立案をどのようにしていくかが課題である。	

事業実績調書

グループ名（ も～やっこ祭 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	区民交流イベント
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載）	
今年度のも～やっこ祭秋イベントは、11月5日(日)山口公民館および付属グラウンドにおいて、午前10時から開始し、地域力構成団体によるそれぞれの催しを実施された。推定1,500人の来場者で会場は大いに盛り上がりを見せた。準備は8月24日から10月26日までに4回の実行委員会にて審議を進め、開催実施に至った。	
(3) 事業の成果	
昨年度から来場者やスタッフの酷暑による体調面を考慮し、7月には夜間の盆踊りを、11月には昼間のイベントを実施する2部制に変更している。 新しくコーナーイベントとして、「区民参加ステージ」を実施し、太鼓演奏やダンスが披露された。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
夏イベントと秋イベントの2部制にしたことにより、夏と秋間の準備期間が短く、各団体ともその取り纏めに苦慮している。	

事業実績調書

グループ名（ も～やっこ祭 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	祭事務局
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
事業の内容 ・も～やっこ祭を企画立案する実行委員会の運営及びも～やっこ祭の予算管理を行い、地域住民が結束して開催する地域の最も大きなイベント（夏イベント、秋イベント）二つのも～やっこ祭を実施した。 ・実行委員会については、夏・秋イベントを通じ9回開催し、地域力構成団体間の事業内容の調整を図りながら、夏秋のイベントに多くの来場者のもと、地域活動の盛り上げができた。 ・委員間の連絡調整のために、携帯電話情報アプリLINEグループを作成運用し、催事開催における情報共有を図った。	
(3) 事業の成果	
二つの本祭実施において、新旧住民や世代間の交流が深められたこと、及び祭の企画、準備及び実施の段階でのスタッフ間の意思疎通や交流が図られた。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
今年初めて夏・秋イベントの2部制の二つのも～やっこ祭を実施した。それにより実行委員会に多くの審議が必要であったが、開催にかかるスケジュール組み立てを最初から提示したことで、効率的審議を図り、委員会開催を9回に削減した。 （昨年度12回開催）	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 広報やまぐち編集委員会 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称

広報やまぐち発行

(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）

**第90号** 令和5年4月15日 3300部発行 A4版12ページ

記事内容 役員就任挨拶、各団体の事業報告と予定、防災訓練予告・年度行事計画

第91号 令和5年7月14日 3300部発行 A4版8ページ

記事内容 も～やっこ祭案内、各団体事業報告

第92号 令和5年11月15日 3300部発行 A4版8ページ

記事内容 も～やっこ祭結果、各団体事業報告

第93号 令和6年2月15日 3300部発行 A4版8ページ

記事内容 二十歳を祝う会、各団体事業報告、青パト隊員募集

(3) 事業の成果

各家庭へ地域内の情報を届けるための有効方策としている。

(4) 事業の実施における問題点や課題

デジタル社会の進展の中で、本誌における広報体制を将来的にSNSを用いた伝達方法に移行することとして委員会で検討を始めている。

事業実績調書

グループ名（防災事業）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	防災事業
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
●令和5年6月18日(日)午後5時から、第1回山口連区防災訓練を実施した。 自治会加入全世帯を対象に、安否確認訓練を実施した。参加世帯2, 120世帯 ●令和5年11月5日(日)山口公民館グラウンドにおけるも～やっこ祭秋イベントにおいて、煙体験ハウスによる防災啓発を実施した。参加者約500人 ●令和5年11月19日(日)午前8時から、第2回山口連区防災訓練を実施した。 自治会加入全世帯を対象に、安否確認訓練を実施した。参加世帯2, 120世帯 また午前9時から、幡山東小学校のグラウンドおよび体育館を使用して、地域力協議会スタッフの協力を得て、避難所開設訓練を実施した。避難所開設から避難者収容までの初期対応を市防災支援員とともに実践した。参加人員119名	
(3) 事業の成果	
「安否確認訓練」では、安否札掲出世帯と声掛け確認世帯を合わせた安否確認率79.4%と昨年よりも増加している。しかし声掛け確認も併せてすべての世帯の安否が確認されることが重要と考える。 避難所開設訓練では、スタッフの役割分担を明確にすることで、混乱なく実施できること	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
安否確認訓練を経年継続実施する中で、この意義「地域を地域住民で守る」が今だに浸透していないと感じる。機会を捉えて更なる啓発活動を実施する。	

事業実績調書

グループ名（ 買い物支援プロジェクト委員会 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	買い物移動支援「やまぐちの孝行息子」運行
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
   山口地域で、乗用車を利用できないために買い物に行けずに困窮している高齢者等に、ボランティアドライバーが自らの自家用車を提供して、市内のスーパーマーケットに送迎するシステム「やまぐちの孝行息子」を令和5年度は4月12日から3月13日までの毎週水曜日、合計46日運用した。 広報手段として、チラシの全戸配布（自治会加入世帯）を実施した。 	
(3) 事業の成果	
ボランティア運転手登録は13名で乗務シフトを組んで1日2車両で運行した。 46日間のシステム利用者は、延べ545名となった。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
本事業は、自家用車を提供していただけるボランティアドライバーの確保が事業継続の障害となることは明らかであり、この事業のイメージアップと継続募集が大切である。 また、地域内に未だこの活動が浸透していないとも考えられることから、本システムの利用促進PRが必要である。運用面では、ドライバーの始業時の健康管理や安全運行技能講習の実施を検討している。	

事業実績調書

グループ名（ 協議会事務局 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	協議会事務局
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
実施内容 協議会及び役員会において、地域力協議会の行う事業を提案、審議し、実施効果を検証する。 実施結果 今年度に予定した事業をすべて実施した。	
(3) 事業の成果	
予定した事業を滞りなく実施できたことは、次年度の参考にもなり有意義となった。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
これまで実施してきたアクションプランを見直しながら、地域にとって有効な実施方策を検討する必要がある。	

東明地域力向上推進委員会

事業実績調書

グループ名（地域活性化）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	地域活性化活動
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
9月23日(金)赤津ふれあい祭りの開催	旧東明小学校跡地にて開催、連区全戸配布のチラシにて案内する。連区ホームページに掲載し開催日時の訴求を図る。参加人数は、推定で約1000人
10月22日(日)ふれあいスポーツ大会の開催	旧東明小学校体育館にてビーチバレー大会を開催、連区町内選抜チームによるトーナメント大会、参加人数は役員を含め約60名
(3) 事業の成果	
コロナ感染症流行による行事自粛により5年ぶりの開催が出来ました。この5年間で、東明地域に転入された方々が多く参加され、地元の方との交流機会になった事は、地域力活性化に繋がっていると思っています。 日頃からの地元ビーチバレーチーム活動・活躍お披露目の機会と捉えていただき、熱戦が行われました。 惜敗チームは、来年度の戦いに向け闘志を高めておられる気配でした。	
(4) 事業の実施における問題点や課題	
開催運営役員の高年齢化が進む中で、開催準備にかかる人的負担の軽減が今後の事業継続に欠かせないと考えました。 従来は7月の炎天下での舞台準備、テントの設営には熱中症発生リスクがありました。今回の9月開催は天候に恵まれ熱中症発生リスクは少なかったと思われます。 撤収作業も明るい体育館では、作業の安全性が向上したと思われます。撤収が午後9時30分にほぼ完了出来たことは、役員の方の負担軽減に繋がったと思われます。 メイン会場が体育館であったため、降雨時の祭り開催リスクが低減出来たと思われます。校庭をメイン会場として使用していた時は、翌日に延期もしくは、グラウンド状況によっては中止の判断がありました。 今後の課題として、地元の若い世代の方が参加しやすく、楽しく交流出来る祭りになるよう、ヤング世代の声を集約して行きたい。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (防 災)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	防災活動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
11月19日 地域防災訓練	東明連区13町内参加の地区防災訓練を、午前8時に開始した。地元消防団のサイレンを合図として、自宅での発災時初動訓練・玄関先への安否札掲示を行う。 各町内で、安否札掲示世帯の確認作業を行い町内一時場所で集計を行った。町内関係役員は、連区一時避難場所の旧東明小学校体育会に集合し、事故の有無、安否札の掲載状況報告を行った。 瀬戸市職員による避難所安全確認後に中で簡易トイレ設置・段ボールベット組み立て・発電機始動訓練を行った。 参加人員は、連区役員・市関係者・町内役員等含め約60名
(3) 事業の成果	
 	安否札の掲載確認目標を連区全体で80%として、今回の訓練に参加いただいた結果、目標を達成することが出来た。 達成率の高い町内での取り組みで、訓練当日以前に町内での訓練内容の徹底。確認作業が役員の皆様により戸別に行われたことに注目したい。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
各町内での防災訓練に対する意識の高低があるのは、1年単位での役員交代時における情報共有・訓練経験者の有無等が影響していると考える。 防災意識を日常生活の中で、自分自身がどのように確認出来ているかと、問うてみると災害報道頻度と関係しているようである。 訓練主催者側の熱い思いのをどう伝えるのが重要であろう。	

事業実績調書

グループ名 (環境整備)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	環境整備活動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
3月10日(日) 地域清掃活動	昨年と同じく、東明連区内の清掃場所を3カ所設定、虹の丘学園県道沿い通学路 洞に下りる道より学園校門近くまで、旧東明小学校校庭、県道33号線沿い雲行寺より東京大学演習林入り口までの区間 清掃場所3カ所に近い町内を3グループ分けし、現地集合し午前9時より作業時注意事項、安全確認事項、回収ゴミの分別等の説明をし作業開始。 参加者は、全体で約60名
(3) 事業の成果	
  	地域清掃活動に参加いただいた皆様が、地域環境状況をゴミ回収作業を通じて肌身で体験していただけたと思っています。 日常的に利用している道路・施設等にどのようにゴミが廃棄されているのかを再認識していただきました。 車走行時にはみえないゴミの投棄状況は、歩いて拾ってみてよく分かります。 公共物(道路・公園・建物等)の環境整備にいかに多くの時間と費用が発生しているかを考えさせられます。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
特に人目の無い山間部の県道33号線沿いは、空き缶・ペットボトルの投棄が多くあります。 家庭家具類(椅子・テーブル・小型タンス等)は、廃棄量は変動していますが毎年発見されています。 投棄される場所はある程度特定されていますので、不法投棄防止の為、防犯カメラ設置が有効と考えます。 夜暗くて、車の通行が少ない深夜に不法投棄が行われる可能性があります。ダミー防犯カメラに人感センサー付きライトが付けば抑止効果が期待できます。 瀬戸市の水道水取水口近くには、金網が貼ってありますが人が入ることが出来てしまいます。県道沿いに車の駐車スペースがあり、簡単に不法投棄が出来てしまいます。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名（ 高齢者支援 ）

事業内容（必要に応じて欄の大きさを変えてください。）

(1) 事業の名称	高齢者支援活動
(2) 事業内容・結果（実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。）	
1月28日(日) 午後1時30分より 旧東明小学校体育館にて開催 全戸配布チラシにより案内、参加人数は19名。 6チームで試合を行った。 ポッチャ競技大会	
(3) 事業の成果	
 	高齢者移動支援事業としてポッチャを取り入れ、回数を重ねると参加人数も増加してきました。 地域力としては、初めて大会の開催となります。高齢者移動支援で体験された方が多く参加されました。 勝敗が明確になると、競技の取り組みも真剣味を増し、ファインプレーには声がかかり盛り上がりました。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
高齢者のスポーツとの印象がありますが、幅広い年齢層で楽しめるスポーツなので、若い世代への参加アピールを強化して行きたい。 家族三世代がチームとして参加できれば、高齢者の方も参加する機会が増えると思われる。 参加チーム編成に工夫を加え、募集方法も再考していきたい。	

第8号様式 別紙1

事業実績調書

グループ名 (子育て支援)

事業内容 (必要に応じて欄の大きさを変えてください。)

(1) 事業の名称	子育て支援活動
(2) 事業内容・結果 (実施場所、方法、参加人数等を具体的に記載。)	
子育てよろず相談会	1月27日(日) 東明公民館和室 13時30分より開始 全戸配布チラシにて周知をはかり、インターネットへのアクセスQRコード添付し申込を受け付けました。 東明地域力としての初めての試みです。参加申込は5件ありましたが、当日子供の発熱・体調不良等で参加は1家族3名
(3) 事業の成果	
 	初めての子育て相談会ということもあって、参加者が少なかったのは少し残念でした。 参加されたご家族は、子育て講座初参加で少し緊張されていました。 また機会があれば参加したいと、お父さんが言われました。
(4) 事業の実施における問題点や課題	
父親と子供との関係で、子供には父親の接し方と母親との接し方には違いがあり、しっかり父母別々の役割分担を理解することが大切であるとの話に大きくうなずかれていました。 昔と今の子育てが大きく様変わりしていることを再認識し、特に男性の子育てに関する関心の高さに驚きました。 男性向け子育て講座があってもいいのかなと感じております。 女性がいると男性の本音も出にくくなる気がします。 子育ては10年期間で考える必要があると言われる。支援も単発ではなく、子供の成長過程を考慮しながら継続的な対応が必要だと感じました。	